
熊本県立美術館年報

■令和元年度(2019年度)■

目次

I 沿革	1
II 施設・設備	
■施設・設備の概要	5
III 事業の概要	
■令和元年度(2019年度)年間スケジュール	9
■展覧会記録	10
■浜田知明室	25
■装飾古墳室	27
■教育普及	28
IV 資料	
■観覧者状況及び事業報告	35
■収蔵品の概要	44
■購入・寄贈図書目録	50
■委員会等名簿	51
■その他	53

I 沿革

昭和	43年	3月	25日	県議会において文化資料調査費予算 50 万円可決
〃	43年	5月	1日	「熊本県文化資料調査実施要項」制定
〃	44年	3月	3日	松本喜八氏兄弟から亡父（嘉平次氏）の遺志により美術館建設基金として1千万円寄付
〃	44年	7月	1日	「熊本県立美術館本館基金条例」交付 1億円の積み立て
〃				県議会において美術館建設調査費予算 100 万円可決
〃	44年	8月	6日	「熊本県立美術館建設促進協力会」発足
〃	45年	5月	10日	「昭和 44 年度熊本県立美術館建設調査報告書」作成
〃	45年	6月	2日	「熊本県立美術館建設準備委員会設置要項」制定
〃	45年	12月	8日	建設準備委員会より「美術館建設に関する答申書」の提出
〃	46年	3月	20日	「熊本県立美術館建設委員会」発足
〃				「熊本県立美術館建設準備室」設置
〃	46年	5月	17日	美術館建設委員会で美術館敷地を現在地に選定
〃	46年	9月	20日	建設委員会より「美術館収集に関する意見書」の提出
〃	46年	9月	30日	「装飾古墳調査報告書」作成
〃	47年	4月	1日	前川国男建築設計事務所に美術館設計委託
〃	47年	8月	31日	熊本城二の丸史跡調査完了
〃	47年	10月	31日	美術館基本設計完了
〃	48年	3月	31日	美術館実施設計完了
〃				美術館建設敷地の樹木調査完了
〃	48年	9月	17日	装飾古墳レプリカ制作委託
〃	48年	12月	8日	チブサン古墳石屋形模型製作委託
〃	49年	5月	17日	美術館建設着工
〃	50年	5月	24日	美術館定礎
〃	50年	7月	1日	「熊本県立美術館条例」公布
〃	50年	9月	14日	美術館本体工事完了
〃	51年	1月	31日	美術館外構工事完了
〃	51年	2月	24日	美術館工事落成
〃	51年	3月	4日	美術館開館
〃	52年	1月	24日	美術館別館（多目的室棟）着工
〃	52年	9月	10日	別館（多目的室棟）竣工
〃	54年	6月	28日	「熊本県美術品取得基金条例」公布
〃	60年	4月	1日	美術館条例（観覧料）の改正
〃	61年	3月	25日	美術館屋外排水設備改修工事完了
〃	61年	6月	4日	第 35 回全国美術館会議総会開催
平成	元年	4月	1日	美術館条例（観覧料等）の改正

平成	2年	4月	1日	美術館条例（観覧料等）の改正
〃	3年	10月	1日	美術館分館着工
〃	4年	5月		野田壁画室工事完了
〃	4年	10月	1日	美術館条例（使用料）の改正
〃	4年	10月	9日	美術館分館工事完了
〃	4年	10月	20日	美術館分館開館
〃	4年	12月	19日	収蔵庫増設工事着工
〃	4年	12月	27日	やさしいまちづくり事業（エレベーター増設等）工事着工
〃	5年	4月	1日	美術館条例（観覧料）の改正
〃	5年	10月	15日	やさしいまちづくり事業（エレベーター増設等）工事完了
〃	6年	1月	3日	第4、第5収蔵庫増設工事完了
〃	8年	3月		ハイビジョンミュージアムシステム設置
〃	8年	4月	1日	美術館条例（使用料）の改正
〃	8年	11月		美術館本館空調設備、展示室改修工事着工
〃	9年	8月		美術館本館空調設備、展示室改修工事完了
〃	10年	4月	1日	美術館条例（観覧料）の改正
〃	11年	4月	1日	美術館条例（使用料）の改正
〃	11年	6月	28日	障害者の社会的活動への参加の促進のための関係条例の整備に関する条例公布（観覧料減免）
〃	11年	8月	18日	美術館利用規則（休館日等）の改正
〃	11年	10月	23日	天皇皇后両陛下下行幸啓
〃	12年	6月	21日	「熊本県立美術館振興計画策定委員会」設置
〃	13年	3月		開館25周年記念「蒙古襲来絵詞展」開催
〃	13年	4月	1日	美術館条例（使用料）の改正
〃	14年	1月	16日	「熊本県立美術館振興計画策定委員会」より館長に建議
〃	14年	1月	31日	館長から美術館協議会に諮問 美術館振興計画として決定「ミュージアムプランくまもと21 ～会館25年100の提案～」
〃	14年	2月		美術館本館屋上防水工事着工
〃	14年	3月		美術館本館屋上防水工事完了
〃	16年	2月	2日	美術館本館渡り廊下、屋外喫茶フロアー通路スロープ化工事着工
〃	16年	3月	17日	美術館本館渡り廊下、屋外喫茶フロアー通路スロープ化工事完了
〃	17年	12月	8日	非常用自家発電機更新工事着工
〃	18年	3月	17日	非常用自家発電機更新工事完了
〃	18年	8月		開館30周年記念「エコール・ド・パリ展」開催
〃	18年	10月		開館30周年記念「熊本県立美術館名品展－精華－」開催
〃	18年	11月	1日	美術館利用規則（開館時間）の改正
〃	18年	11月	10日	美術館本館 第6回J I A（日本建築家協会）25年賞大賞受賞

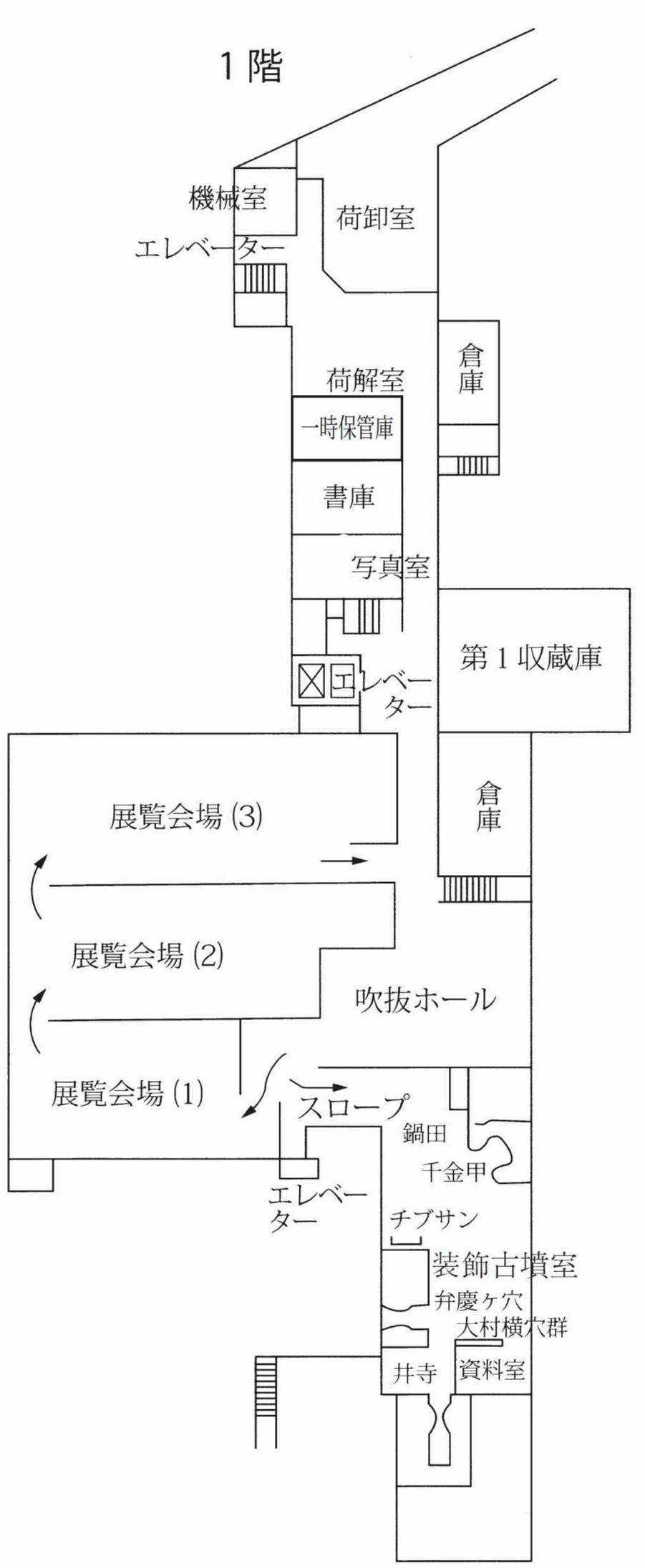
平成 19 年 1 月 8 日	美術館分館展示室 1、2、3 クロス塗装工事完了
〃 19 年 1 月 30 日	美術館本館 1、2 階展覧会場クロス張り替え工事着工
〃 19 年 3 月 30 日	美術館本館 1、2 階展覧会場クロス張り替え工事完了
〃 19 年 6 月 25 日	永青文庫展示室整備建築工事着工
〃 19 年 10 月 3 日	美術館条例（使用料、観覧料等）の改正（H20. 4. 25 施行）
〃 19 年 11 月 26 日	美術館本館搬入用エレベーター改修工事着工
〃 19 年 12 月 18 日	美術館本館講堂床・電灯設備改修工事着工
〃 20 年 2 月 29 日	永青文庫展示室整備建築工事完了
〃 20 年 3 月 14 日	美術館本館講堂床・電灯設備改修工事完了
〃 20 年 3 月 17 日	美術館本館搬入用エレベーター改修工事完了
〃 20 年 4 月 25 日	細川コレクション永青文庫展示室開館
〃	開館記念展「細川歴代の文と武と美」開催 （第 1 部、第 2 部：4. 25～12. 24）
〃 21 年 9 月 17 日	美術館本館冷凍機オーバーホール工事着工
〃 21 年 10 月 9 日	美術館条例（指定管理者制度の導入）の改正（H22. 4. 1 施行）
〃 21 年 10 月 24 日	美術館本館冷凍機オーバーホール工事完了
〃 21 年 12 月 24 日	美術館本館氷蓄熱槽ほか空調設備整備工事着工
〃 21 年 12 月 30 日	美術館本館氷蓄熱槽ほか空調設備整備工事完了
〃 22 年 4 月 1 日	美術館分館 指定管理者制度導入
〃 22 年 4 月 28 日	美術館条例（観覧料の減免）の改正
〃 22 年 12 月 22 日	美術館条例（利用の許可の基準等）の改正（H23. 4. 1 施行）
〃 23 年 8 月 18 日	美術館永青文庫展示室拡充改修工事着工
〃 24 年 2 月 28 日	美術館トイレ改修工事着工
〃 24 年 3 月 6 日	美術館条例（協議会）の改正（H24. 4. 1 施行）
〃 24 年 3 月 28 日	美術館トイレ改修工事完了
〃 24 年 3 月 30 日	美術館永青文庫展示室拡充改修工事着工
〃 24 年 10 月 31 日	美術館本館非常灯用直流電源装置修繕工事着工
〃 25 年 1 月 15 日	美術館本館非常灯用直流電源装置修繕工事完了
〃 25 年 3 月 15 日	美術館条例施工規則（使用量の返還）の改正（H25. 4. 1 施行）
〃 25 年 12 月 27 日	美術館本館事務室屋上改修工事着工
〃 26 年 3 月 14 日	美術館本館事務室屋上改修工事完了
〃 26 年 3 月 24 日	美術館条例（観覧料、使用量）改正（H26. 4. 1 施行）
〃 26 年 5 月 21 日	美術館本館空調熱源ユニット修繕工事着工
〃 26 年 7 月 9 日	美術館本館空調熱源ユニット修繕工事完了
〃 27 年 1 月 13 日	美術館本館エレベータ改修工事着工
〃 27 年 3 月 9 日	美術館本館エレベータ改修工事完了
〃 27 年 10 月 29 日	美術館本館大規模改修工事（I 期）着工
〃 28 年 3 月 18 日	美術館本館大規模改修工事（I 期）完了
〃 28 年 4 月 8 日	開館 40 周年記念「大熊本県立美術館展」開催

平成 28 年	4 月 14 日	平成 28 年熊本地震（前震）発生
〃	28 年 4 月 15 日	美術品等の保護と施設設備の安全確認のため、当面臨時休館とする
〃	28 年 4 月 16 日	平成 28 年熊本地震（本震）発生
〃	28 年 5 月 28 日	安全確認の目処がつき、再開館へ
〃	28 年 10 月 11 日	美術館本館大規模改修工事（Ⅱ期）着工
〃	28 年 10 月 31 日	熊本地震により被災した美術品等の修復作業開始
〃	29 年 3 月 13 日	美術館本館大規模改修工事（Ⅱ期）完了
〃	29 年 7 月 15 日	開館 40 周年「大熊本県立美術館展リターンズ」開催
〃	29 年 8 月 7 日	美術館本館大規模改修工事（Ⅲ期）着工
〃	30 年 3 月 23 日	美術館本館大規模改修工事（Ⅲ期）完了
〃	30 年 8 月 4 日	永青文庫展示室開設 10 周年記念特別展「細川ガラシャ」開催
〃	31 年 3 月 22 日	美術館条例（観覧料）改正（H31.10.1 施行）
令和 31 年	4 月 13 日	「熊本地震から 3 年 熊本地震と文化財」開催
〃	元年 7 月 18 日	美術館本館大規模改修工事（Ⅳ期）着工 2 階展示ケース内空調・照明、多目的トイレ改修他
〃	元年 10 月 26 日	熊本城大天守外観復旧記念「熊本城と武の世界」開催
〃	2 年 2 月 28 日	新型コロナウイルス感染症の影響を受け臨時休館

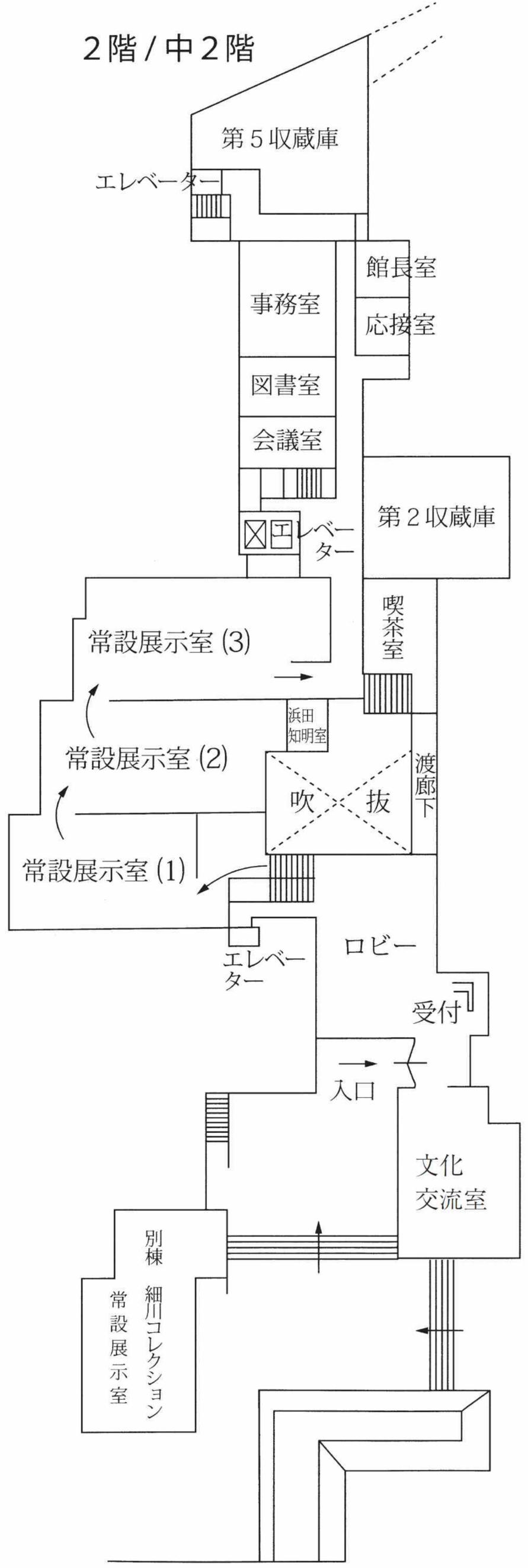
部門別面積

本 館				分 館			
部 門	室 名	室数	面積(m ²)	部 門	室 名	室数	面積(m ²)
展 示 室	装 飾 古 墳 室	1	339.37	展 示 室	展 示 室	3	933.47
	常 設 展 示 室	3	902.98		ギャラリー	1	158.20
	展 覧 会 場	3	1072.64		彫 刻 広 場	1	56.00
	小 計		2314.99		小 計		1147.67
収 蔵 室	収 蔵 庫	5	1062.51	収 蔵 室	収 蔵 室	1	149.42
利 用 施 設	講 堂	1	176.56	利 用 施 設	フ ロ ン ト ホ ー ル	1	62.30
	文 化 交 流 室	1	361.69		図 書 室	1	71.44
	吹 抜 ホ ー ル	1	361.04		A V 室	1	79.20
	喫 茶 室	1	88.47		喫 茶 室 憩 室	1	154.21
	そ の 他	1	43.41		ロ ッ カ ー 室	1	11.56
	小 計		1031.17		救 護 室 / 授 乳 室	1	9.24
別 棟 細 川 コ レ ク シ ョ ン 常 設 展 示 室	展 示 室	1	160.20	売 店	1	20.00	
	そ の 他	1	186.60	小 計		407.95	
	小 計		346.80	事 務 管 理	事 務 室 ・ 他		177.99
事 務 管 理	事 務 室 ・ 他		2434.51		機 械 室	4	338.80
	機 械 室	2	752.87		倉 庫 そ の 他		2862.79
	小 計		3187.38		小 計		3379.58
	計		7942.85		計		5084.62

美術館本館見取図

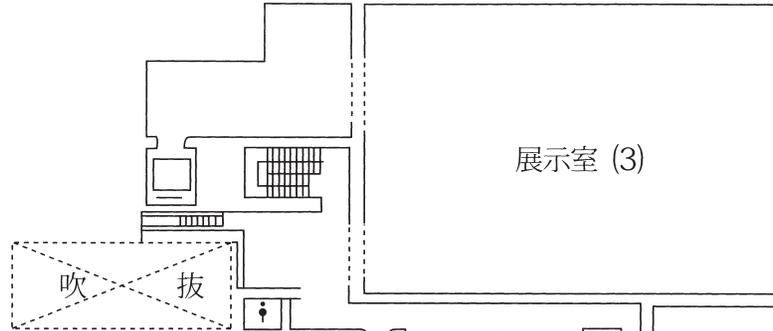


(地下・3階 略)

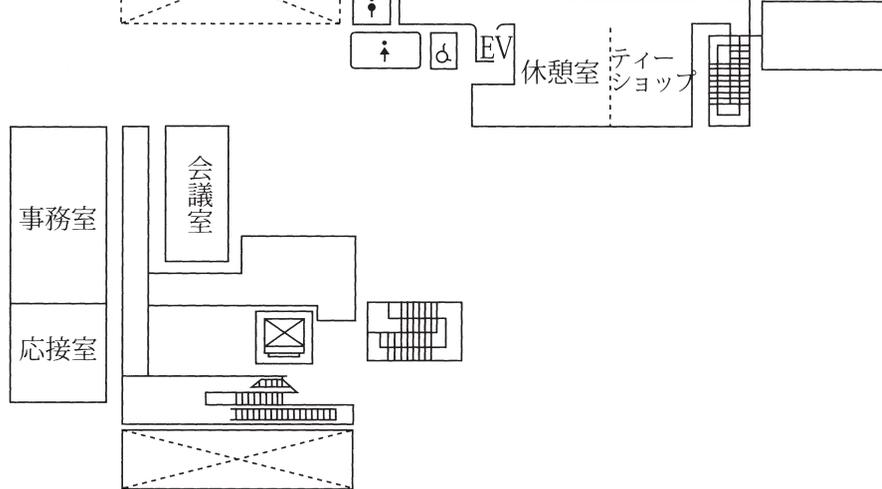


美術館分館見取図

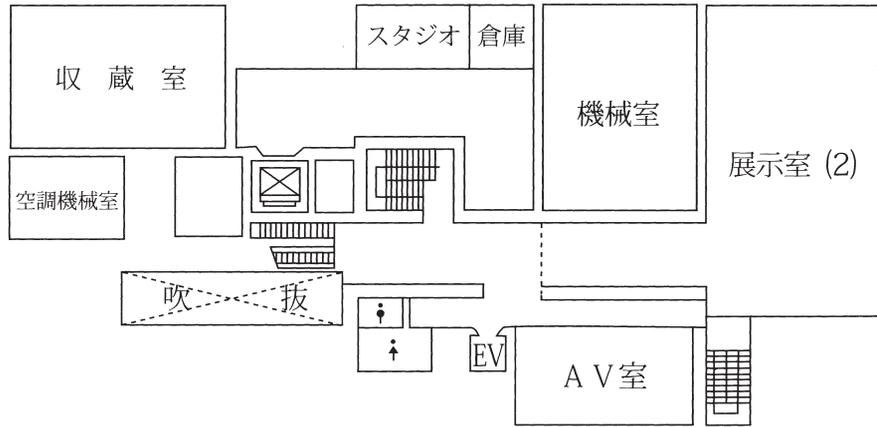
4階



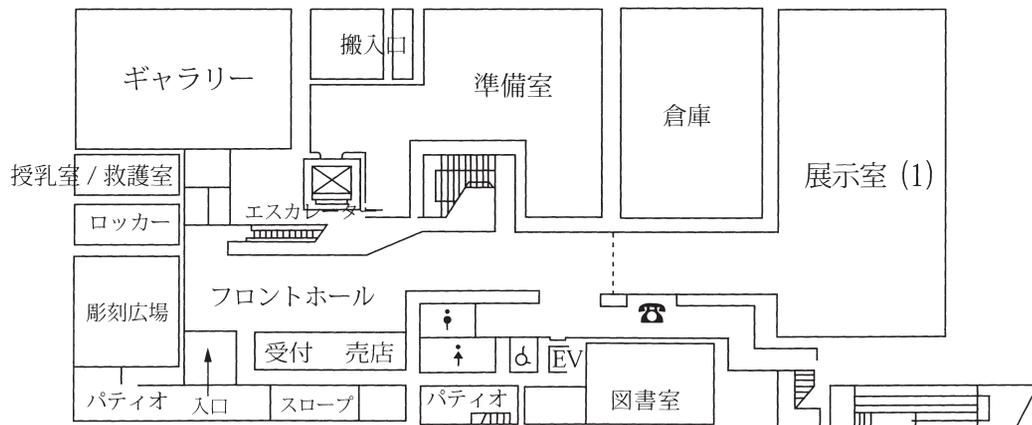
3階



2階



1階



Ⅲ 事業の概要

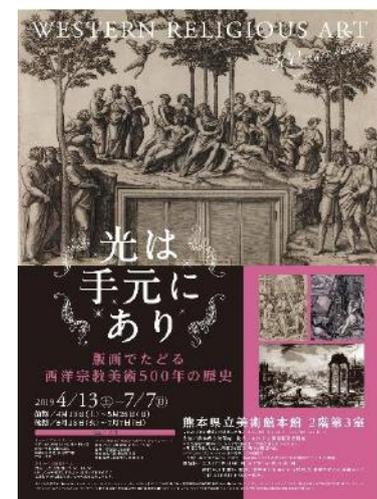
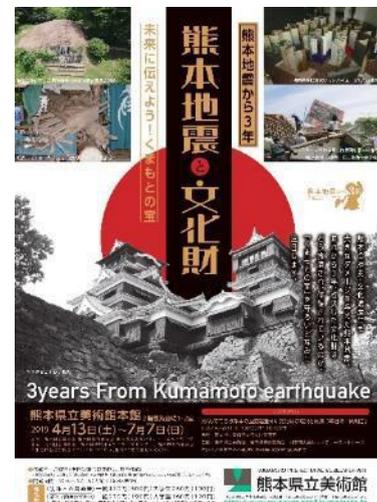
令和元年度(2019年度)熊本県立美術館年間スケジュール

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																					
本館二階	●企画展 美術館コレクションⅠ 熊本地震から3年 熊本地震と文化財			収蔵庫 燻蒸	●特別展 日本遺産認定記念 菊池川二千年の歴史 菊池一族の戦いと信仰 7/19～9/1		●特集 美術館コレクションⅡ 名作浮世絵の世界 今西コレクション名品展 9/10～10/20		●特別展 熊本城大天守外観復旧記念 熊本城と武の世界 10/26～12/15		改修工事のため休館 12/16～3/22																																						
本館一階	●特集 美術館コレクションⅠ 光は手元にあり 4/13～7/7				●特別展 歌川広重展 7/20～9/1		●特別展 永遠の海・海中2万 7000時間の旅 中村征夫・卓哉写真展 9/21～10/27		東光会熊本支部会員展 SODASOStories I Epistories I 1919 I 崇城 生大 学 展																																								
別棟展示室	●特集 細川コレクションⅠ きらめく! 大名道具 細川家の「文」の世界 4/13～7/7			●特集 細川コレクションⅡ 大名細川家の歴史と美 7/23～10/14		●特集 細川コレクションⅢ 勇姫 幕末維新期を生きた細川家のお姫さま 10/22～12/15		●細川コレクションⅣ 細川家の茶道具と大観、春草 1/8～3/22 ※新型コロナウイルス感染症の影響により2/28より臨時休館																																									
分館四階	第57回白鷗書道展	第35回日洋会	岡本厚絵画展	船崎和生個展	第30回国際文化交流展	第33回回維熊家会書方篆刻展	崇城大学芸術学部美術学科コース展	第33回回維熊家会書方篆刻展	第47回九州新象展	第48回熊本県立第二高等学校美術科制作展	第49回熊本県立第一高等学校美術科制作展	第50回熊本県立第一高等学校美術科制作展																																					
分館二階	そよ風土曜会合同	水墨画朱杏墨之会	ねことうつわ展	サトウタカシ展	第70回示現会熊本展	コスモス展	晶山会グループ展	三人展	第41回熊本県書道展	第42回熊本県書道展	第43回熊本県書道展	第44回熊本県書道展																																					
分館一階	第57回白鷗書道展	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない	熊本県立美術館・東日本大震災を忘れない																																					
ギャラリー	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展	宇土創遺写真展																																					
会期	4/2～7	4/9～14	16～21	23～29	5/6	8～12	14～19	21～26	28～6/2	4～9	11～16	18～23	25～30	2～7	9～15	17～21	23～28	30～8/4	6～12	14～18	20～25	27～9/1	3～8	10～16	18～23	25～29	10/1～6	8～14	16～20	22～27	29～11/4	6～10	12～17	19～24	26～12/8	10～16	17～22	24～1/6	7～13	16～21	21～26	28～2/2	4～9	11～16	18～23	25～3/1	17～22	24～29	31～4/5

<第 I 期美術館コレクション>

熊本地震から3年 熊本地震と文化財 [本館2階第1、2室] 光は手元にあり 版画でたどる西洋宗教美術500年の歴史 [本館2階第3室]

会 期 平成31年4月13日(土)～令和元年7月7日(日)
会 場 本館2階第1室、2室、3室
主 催 熊本県立美術館、熊本県教育委員会、熊本被災史料
レスキューネットワーク
後 援 九州国立博物館、熊本県博物館ネットワークセン
ター、熊本市教育委員会(熊本博物館)
観 覧 料 本館2階：一 般 270円(190円)
大学生 160円(120円)
共 通 券：一 般 420円(300円)
大学生 250円(190円)
高校生以下無料、()内は団体20名以上の料金
観覧者数 5,111名
担 当 者 山田貴司、岡田真梨子



<内 容>

(熊本地震と文化財)

平成28年4月に発生した熊本地震。地震により、熊本の歴史や文化、芸術を示す貴重な歴史資料や美術工芸品も、大きなダメージを受けていた。震災以来、県内の美術館・博物館や教育委員会、熊本史料ネット等は、それらの救済と修復を進めてきている。本展は、熊本地震3年目を迎えるにあたり、被災文化財に目を向け、これまでの経緯や取り組みを知っていただくために企画した。

県内で被災・救出・修復された仏像、屏風、古文書、甲冑、油彩画等と、その価値を示す関連文書や絵画作品を中心に、約60点を展示した。

(光は手元にあり)

当館の所蔵する古典版画コレクションと、町田市立国際版画美術館の古典版画コレクションによって、15世紀から20世紀までの西洋版画作品を展示した。

関連行事

①4月27日(土)

シンポジウム「学んで守ろう熊本の歴史遺産#6 文化財の被災と救済 3年目の中間報告」

参加者：70名

②6月16日(日)

子ども美術館「想像から世界をつくりだそう！」

参加者：41名

＜第Ⅰ期 細川コレクション＞

熊本県立美術館×熊本博物館連携企画

きらめく！大名道具 —細川家の「文」の世界—

会 期 平成31年4月13日(土)～令和元年7月7日(日)
開催日数 76日間
会 場 別棟常設展示室
主 催 熊本県立美術館、熊本日新聞社、RKK熊本放送
特別協力 公益財団法人永青文庫
協 力 肥後銀行
観覧料 別 棟：一 般 210円(160円)
 大学生 130円(100円)
 共 通 券：一 般 420円(300円)
 大学生 250円(190円)
 高校生以下無料、()内は団体20名以上の料金

観覧者数 3,462人

担当者 才藤あずさ

＜内 容＞

2018年のリニューアルオープンで装いも新たになった、熊本市立熊本博物館との初めての連携展として開催。細川家の美しい大名道具をテーマに、両館それぞれの切り口から大名道具の世界を紹介した。

当館では「文」の側面に光をあて、絵画や能面などの「文」にまつわる美術品を展示。細川家第8代・重賢しげかたが自ら描いたとされる鳥や植物の写生図や、細川家第10代・斉茲なりしげが収集した中国絵画、演能に用いる能面や文房具の優品を紹介した。また、熊本博物館では「きらめく！大名道具—細川家の「華」と「武」の世界」と題し、歴代藩主の甲冑をはじめとした武具や、藩主夫人の華麗な婚礼調度などを展示した。

関連イベントとして、当館と熊本博物館の二つの展示会場を熊本城おもてなし武将隊や担当学芸員とともに巡るリレーミュージアムトークを実施した。熊本博物館と連携したイベントの開催は初の試みであり、ともに熊本城内に位置する文化施設として、両館の連携を深めることができたのは有意義なことであった。

関連行事

①5月6日(月・振休)

「熊本県立美術館×熊本博物館 リレーミュージアムトーク」

参加者：約100名

②6月9日(日)

「熊本県立美術館×熊本博物館 リレーミュージアムトーク」

参加者：約100名



<特別展>

浜田知明回顧展 忘れえぬかたち

会 期 平成 31 年 4 月 17 日（水）～令和元年 5 月 26 日（日）
開催日数 37 日
会 場 本館第 1 展示室
主 催 熊本県立美術館
観 覧 料 一 般：750 円（500 円）
大学生：450 円（300 円）
高校生以下無料、（ ）内は団体 20 名以上の料金
観覧者数 2,531 人
担 当 者 林田龍太



<内 容>

本展は、平成 30 年 7 月に 100 歳の生涯を閉じた銅版画家・彫刻家である浜田知明を回顧・追悼すべく開催したものである。

これまでも、当館は浜田に関する展覧会を数回開催してきた。その多くは、彼の作品の全体を編年的に展示し、さらには浜田へのインタビューを記したパネルを作品に合わせて掲示することで、画業のすべてを明らかにするものであった。しかしながら、そうした展示手法では、浜田の画業全体を総覧することはできても、彼の画家としての特質を物語ることはできず、日本の戦後美術史に浜田を位置づけることにはつながりにくいと考えられた。

そこで本展では、代表作品群である〈初年兵哀歌〉の成立までを編年的にたどりながらも、そこに通底する「人体造形」というテーマを浮き上がらせる構成とした。また、〈初年兵哀歌〉以後の展開については、作品を主題ごとに分類・展示した。さらに最後のコーナーでは、同一の浜田作品を複数点所蔵する当館の特性を活かし、序盤～中盤に一度展示された作品を再び展示することで、浜田の「人体造形」というテーマを、来館者に強く印象付ける構成とした。

関連行事

①5月5日（日）

特別講演会「造型と精神—浜田知明の戦争」

講 師：小沢節子（日本近現代史研究者）

参加者：52名

②5月12日（日）

子ども美術館「ココロとカラダでハマダチメイ！」

参加者：28名

＜共催展＞

日本遺産認定記念 菊池川二千年の歴史 菊池一族の戦いと信仰

- 会 期 令和元年 7 月 19 日（金）～9 月 1 日（日）
会 場 本館 2 階展示室
主 催 熊本県立美術館、玉名市、山鹿市、菊池市、和
水町、熊本日日新聞社、RKK 熊本放送
後 援 熊本県文化協会、熊本県美術家連盟、熊本県市
町村教育委員会連絡協議会、熊本県図画工作・
美術教育研究会、熊本県高等学校教育研究会美
術・工芸部会、熊本県高等学校文化連盟、熊本県
博物館連絡協議会、NHK 熊本放送局、エフエム熊
本、FM791、菊池川流域古代文化研究会
協 賛 株式会社 白金の森
観 覧 料 一般：1,000 円（800 円） 大学生：800 円（600 円）
高校生以下無料、（ ）内は団体 20 名以上の料金
観覧者数 8,324 人
担 当 者 萬納恵介



＜内 容＞

本展覧会は、平成 29 年（2017 年）4 月に菊池川流域の歴史文化が、日本遺産「米作り、二千年にわたる大地の記憶～菊池川流域「今昔『水稻』物語」～」として認定されたことを記念して開催した。

菊池川流域では古くから広大な水田が整備され、それによって築かれた莫大な富を背景に、全国的トップクラスの質を誇る装飾古墳や、水上交通による日本全国、さらには大陸との交流を生み出した。これらに加えて、本展覧会では平安時代に登場した武士団菊池一族を取り上げ、その起源から衰退までの足跡を紹介した。

地元に残る文化財だけでなく、菊池川流域の歴史文化を通して日本の歴史が見通せるように、全国から関連する考古、絵画、彫刻、歴史資料などを借用した。出品件数は 115 件で、そのうち国宝が 1 件、国指定重要文化財 10 数件、そのほか多数の都道府県指定文化財や市町村指定文化財が含まれ、誠に大きな意義のある展示だった。

関連行事

①7 月 27 日（土）

ミュージアムセミナー「菊池川流域の神仏」

講 師：萬納恵介（熊本県立美術館学芸課学芸員）

参加者：80 人

②8月4日(日)

子ども美術館「古代の装飾文様で飾っちゃおう！」

講師：三木 ますみ(熊本県立装飾古墳館主任学芸員)

参加者：45人

③8月10日(土)

第1回特別講演会

演題Ⅰ：「古代の菊池川流域」

講師：宮崎 敬士(熊本県教育委員会文化課課長補佐)

演題Ⅱ：「中世菊池氏の虚と実」

講師：小川 弘和(熊本学園大学教授)

参加者：139人

④8月24日(土)

第2回特別講演会

演題Ⅰ：「南北朝時代の菊池氏」

講師：森 茂暁(福岡大学教授)

演題Ⅱ：「室町・戦国時代の菊池氏権力」

講師：稲葉 継陽(熊本大学永青文庫研究センター長)

参加者：152人

＜共催展＞

TKU テレビ熊本開局 50 周年記念

歌川広重展

～東海道五拾三次を描いた天才浮世絵師 叙情の世界～

会 期 令和元年 7 月 20 日（土）～9 月 1 日（日）
開催日数 39 日間
会 場 本館 1 階展示室
主 催 TKU テレビ熊本、熊本県立美術館（名義共催）
観 覧 料 一般・大学生 1,200(1,000)円
小中高校生 700(500)円
（ ）内は前売りまたは 20 名以上の団体料金
観覧者数 15,172 人
担 当 者 金子岳史、石丸美穂子



＜内 容＞

歌川広重は、言わずと知れた名作「東海道五拾三次」を世に送り出した浮世絵師である。本展覧会は、歌川広重・不朽の名作「東海道五拾三次」保永堂版と、鳥瞰図「五十三次名所図会」の比較展示をはじめ、風景画の名手と呼ばれる広重の「名所江戸百景」まで、郷愁と叙情の世界を、四季の雪月花になぞらえて紹介した。また、参考出品として、英山、豊国、国貞など、名だたる絵師たちによる名品を、こちらも雪月花をテーマに、特別展示した。

<第Ⅱ期細川コレクション展>

大名細川家の歴史と美—細川斉茲と絵画—

会 期 令和元年7月23日（火）～10月14日（月・祝）
開催日数 75日間
会 場 別棟常設展示室
主 催 熊本県立美術館、熊本日日新聞社、RKK熊本放送
観 覧 料 一般：210円（160円） 大学生：130円（100円）

※10月から各料金10円値上げ

【本館2階展示室との共通観覧券】

・7月23日（火）～9月1日（日）

一般：1100円（900円）

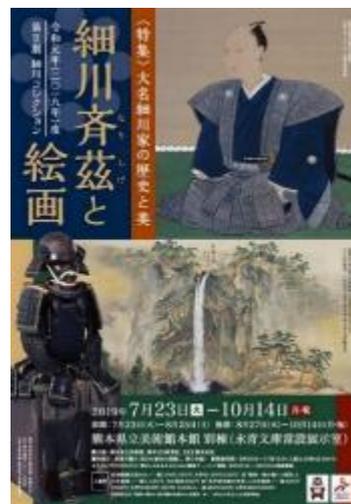
・9月10日（火）～9月29日（日）

一般：420円（300円） 大学生：250円（190円）

※10月から各料金10円値上げ

観覧者数 3,712人

担当者 金子岳史



<内 容>

8代藩主細川^{なりしげ}斉茲（1759～1835）の時代を中心に細川コレクションを紹介。宇土支藩に生まれ、細川宗家の養子となって第8代熊本藩主となった斉茲は、絵画をこよなく愛し、中国絵画を多数収集し、御用絵師に古絵巻の模写や《領内名勝図巻》の製作を命じ、また自らも絵筆を執って専門絵師顔負けの作品を描いた。この時代の熊本では、矢野派が最盛期を迎えたのをはじめ、福田太華や肥後狩野派など多数の絵師が活躍することとなった。本展では、斉茲所用の甲冑をはじめ、斉茲が制作させた谷文晁《東海道勝景図》や杉谷行直《富士登山図巻》といった永青文庫の名品を久々に熊本で展示した。また会場の一部では、平成30年度に当館で近代熊本の日本画家・山中神風による《説話図屏風》を新たに収集したことに伴い、山中神風をテーマにした展示も行った（8月27日～10月14日）。

関連行事

9月28日（土）

ミュージアムセミナー「大名細川家の歴史と美—細川斉茲と絵画—」

講 師：金子 岳史（熊本県立美術館学芸課参事）

参加者：33名

<第Ⅱ期美術館コレクション>

名作浮世絵の世界—今西コレクション名品展

会 期 令和元年9月10日(火)～10月20日(日)

開催日数 37日間

会 場 本館2階展示室

主 催 熊本県立美術館

観 覧 料 本館2階：一 般 270円 (190円)

大学生 160円 (120円)

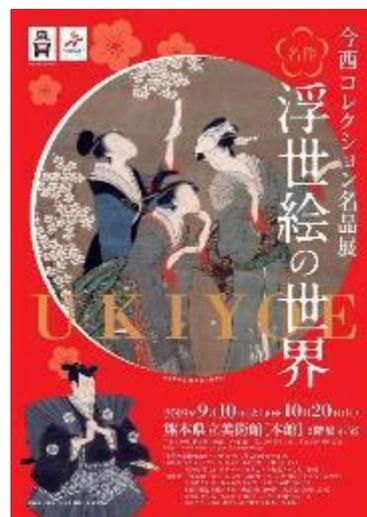
共 通 券：一 般 420円 (380円)

大学生 250円 (190円)

※10月より各料金10円値上げ

観覧者数 2,398人

担 当 者 金子岳史、宮川聖子



<内 容>

今西コレクションは、NHK熊本放送局の職員であった故・今西菊松氏が生涯をかけて収集した、肉筆浮世絵・版画・茶道具・工芸品などの優れたコレクションである。肉筆浮世絵とは、直接筆で描いた浮世絵のことで、版画の錦絵に対する用語。この肉筆浮世絵のコレクションは、国内でも有数のものといわれ、高く評価されている。本展では、その豊富な肉筆浮世絵のコレクションから、優品や特徴的な作品をピックアップして紹介した。

また、浮世絵の他に、書跡や工芸品などの今西氏のコレクションも併せて展示した。

さらに第3室では、当館が所蔵するルノワール《胸に花を飾る少女》をはじめとする近代絵画コレクションにあわせ、野田 英夫《夏の省線ホーム》や山口長男の水彩画など、当館が平成30年度に新たに収集した作品を紹介した。



関連行事

9月15日(日)

子ども美術館「クイズでGetだ！マイコレクション」

参加者：33名

＜共催展＞

永遠の海 ～海中 27000 時間の旅～ 中村征夫・中村卓哉写真展

会 期 令和元年 9 月 21 日(土)～10 月 27 日(日)

開催日数 33 日間

会 場 本館 1 階展示室

主 催 「永遠の海・海中 2 万 7000 時間の旅」
写真展実行委員会（パブリックビジネスジ
ャパン、熊本朝日放送、熊本日日新聞社、
熊本シティエフエム、総合企画）、熊本県立
美術館（名義共催）

観 覧 料 一般・大学生：1,000 円（900 円）

高校・中学生： 900 円（800 円）

小学生以下無料、（ ）内は前売りまたは 20 名以上の団体料金

観覧者数 5,888 人

担 当 者 石丸美穂子、福田友子



＜内 容＞

世界の海を撮り続けてきた、日本を代表する水中写真家・中村征夫の半世紀に及ぶ作家生活の中から厳選した代表作品を中心に約 300 点を紹介。九州初上陸の原寸大「ザトウクジラの親子」など圧巻の作品の数々をお楽しみいただいた。さらに 20 年にわたり辺野古の海を撮る息子・中村卓哉の作品も展示し、海にかける親子の生き様と海からのメッセージを来館者に感じ取っていただける展覧会となった。

関連行事

9 月 21 日（土）～23 日（月・祝）、10 月 26 日（土）・27 日（日）

ギャラリートーク&サイン会

<共催展>

熊本城大天守外観復旧記念 熊本城と武の世界

会 期 令和元年10月26日(土)～12月15日(日)
開催日数 45日間
会 場 本館第2展示室
主 催 熊本県立美術館、熊本日日新聞社、RKK熊本放送、
公益財団法人永青文庫
特別協力 熊本大学永青文庫研究センター
後 援 熊本文化協会、熊本県美術家連盟、熊本市町村教育
委員会連絡協議会、熊本県図画工作・美術教育
研究会、熊本県高等学校教育研究会美術・工芸部
会、熊本県高等学校文化連盟、熊本県博物館連絡
協議会、NHK熊本放送局、エフエム熊本、FM791、
熊本市、熊本市教育委員会

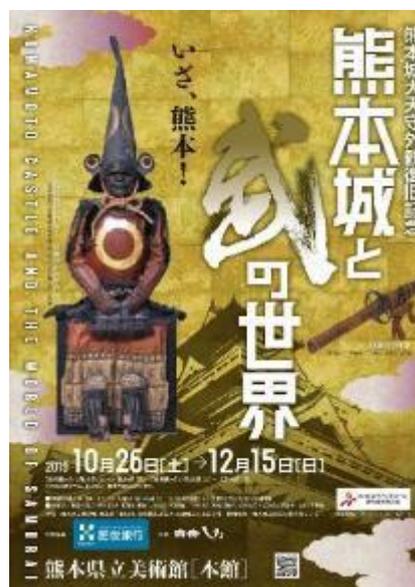
特別協賛 肥後銀行

協 賛 高橋酒造株式会社

観 覧 料 本館2階：一般 1,000円(800円) 大学生 800円(600円)
共通券(一般のみ)：1,100円(900円)
高校生以下無料 ()内は団体20名以上の料金

観覧者数 7,125人

担 当 者 才藤あずさ



<内 容>

本展は、平成28年の熊本地震により被災した熊本城大天守の外観復旧を記念した特別展として開催した。桃山時代に加藤清正によって築城された熊本城は、加藤家改易後に細川家に受け継がれ、明治維新を迎えるまで細川家の居城として用いられた。その間、熊本城は地震や大風などにより度々被災しているが、その都度修復を繰り返しながら連綿と受け継がれてきたことが、城絵図や古文書などから確認できる。本展は、およそ400年におよぶ熊本城の歴史をあらためて振り返るとともに、加藤家・細川家ゆかりの甲冑や刀剣をはじめとした武器武具を一堂に展観するまたとない機会となった。

会場には、清正ゆかりの片鎌槍をはじめ、県内外20か所を越える所蔵者からお借りした加藤家・細川家ゆかりの品々や、熊本城にまつわる記録や絵図を展示したほか、肥後の延寿派、同田貫派によって鍛えられた数々の刀剣、肥後のお国拵である肥後拵や、肥後の金工師によって作られた様々な鐔を展示した。加藤・細川両家ゆかりの刀剣や甲冑を、これほどまとまった形で紹介したのは初めてのことであり、これまで県内ではあまり知られてこなかった貴重な文化財を紹介する有意義な展覧会となった。

関連行事

①11月2日（土）

特別講演会「熊本城の普請史」

講師：鶴嶋俊彦（熊本城調査研究センター 文化財保護主幹）

参加者：56人

②11月10日（日）

刀剣鑑賞・取扱い講座

講師：正海裕人（刀剣研磨師）

参加者：83人

③11月23日（土）

特別講演会「細川家歴代当主の甲冑と幕末維新期の熊本城」

講師：今村直樹（熊本大学永青文庫研究センター 准教授）

参加者：85人

④12月7日（土）

ミュージアムセミナー「加藤家・細川家ゆかりの甲冑と刀剣」

講師：才藤 あずさ（熊本県立美術館学芸課参事）

参加者：74人

第Ⅲ期細川コレクション

勇姫 —幕末維新期を生きた細川家のお姫さま—

- 会 期 令和元年 10 月 22 日（火）～12 月 15 日（日）
開催日数 49 日間
会 場 別棟常設展示室
主 催 熊本県立美術館、熊本日日新聞社、RKK熊本放送
特別協力 公益財団法人永青文庫
協 力 肥後銀行
観 覧 料 別 棟：一 般 210 円（160 円）
 大学生 130 円（100 円）
 共通券（一般のみ）：1,100 円（900 円）
 高校生以下無料、（ ）内は団体 20 名以上の料金
観覧者数 3,891 人
担 当 者 宮川聖子



<内 容>

本展では、熊本藩第 10 代藩主細川^{なりもり}斉護の三女・勇姫に注目し、その波乱に満ちた生涯を紹介した。

勇姫はわずか 9 歳のとき、死亡率の高い天然痘に感染、苦しい闘病生活を送った。16 歳のとき、福井藩主・松平春嶽と結婚するも、わずか半年で離婚協議問題が勃発するなど話題の多いお姫さまであった。そのため、観覧者が関心を持ちそうなエピソードをピックアップし、それらを記録した古文書をわかりやすく解説・紹介した。

また、勇姫が使っていた華やかな衣裳や煌びやかな調度を展示し、併せて 20 代～50 代の勇姫を写した 4 点の写真を紹介することによって、勇姫の生涯をイメージしやすいよう工夫した。

同時期開催の特別展が「熊本城と武の世界」であったため、本展ではターゲットを女性に絞り、企画・構成を考えた。その結果、多くの女性客にご来館いただき、ほとんどの方がじっくりと観覧される傾向にあった。

関連行事

11 月 30 日（土）

ミュージアムセミナー「勇姫-幕末維新期を生きた細川家のお姫さま-」

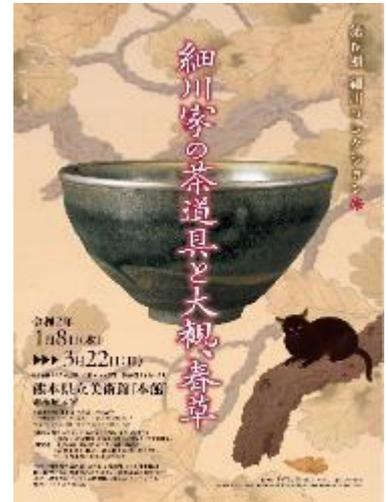
講 師：宮川 聖子（熊本県立美術館学芸課主任学芸員）

参加者：87 名

第Ⅳ期細川コレクション

細川家の茶道具と大観、春草

- 会 期 令和2年1月8日(水)～3月22日(日)
※新型コロナウイルスの影響により、2月28日より臨時休館。
- 開催日数 44日間(令和2年2月27日(木)まで)
- 会 場 別棟常設展示室
- 主 催 熊本県立美術館、熊本日新新聞社、RKK熊本放送
- 特別協力 公益財団法人永青文庫、一般財団法人松井文庫
- 協 力 肥後銀行、八代市立博物館未来の森ミュージアム
- 後 援 NHK 熊本放送局
- 観 覧 料 一般：210円(160円) 大学生：130円(100円)
高校生以下無料、()内は団体20名以上の料金
- 観覧者数 2,519人
- 担 当 者 宮川聖子



<内 容>

本展では、主に細川家に伝来した茶道具を中心に展示を行なった。細川家所蔵の天目茶碗を一堂に並べることを目玉のひとつとして、6点の天目茶碗を紹介。これらの茶碗は、侘茶の精神を継承するものはもちろん、大名家としての家格を象徴する名品も含まれており、大多数の方がじっくりと観覧されていた。

また、細川家の筆頭家老をつとめた松井家に伝来した茶道具を紹介するコーナーも設置し、松井家の家宝である豊臣秀吉から拝領した《唐物茶壺 銘 深山》の展示はとくに喜ばれた。

さらに、新たに当館寄託となった、若き日の明智光秀の動静を示す貴重な古文書《針葉方》や、細川家第16代当主・護立が蒐集した横山大観の傑作《山窓無月》、《雲去来》を特別展示した。

残念ながら新型コロナウイルスの影響により、2月28日より臨時休館となり、会期最終日までやむなく休館という状況で閉幕した。しかし、期間限定で展示した《針葉方》が大注目されているホットな古文書であったため、新型コロナウイルスの影響を大きく受けつつも、2,519名ものお客様にご観覧いただけた。



生の芸術 Art Brut 展覧会 vol.5

会 期 令和元年 10 月 8 日(火)～10 月 20 日(日)
会 場 本館文化交流室
主 催 アール・ブリュット (生の芸術) パート
ナーズ熊本
共 催 熊本県立美術館、社会福祉法人愛隣園
入館者数 2,025 人
担 当 者 石丸美穂子、林田龍太



<内 容>

本展は、「誰に教わったわけでもない。熊本が育んだ魂の表現。」をテーマに、熊本県在住の作家 26 人の 100 点以上の作品を展示。国内外で高い評価を受けている作家から 7 人の初出展作家まで、障がいのある人たちの個性あふれる作品群が紹介された。また、当館が所蔵するジャン・デュビュッフェ（「Art Brut (生の芸術)」の提唱者）の版画作品を 6 点展示した。作家にとって県立美術館での展示は、作品を通じた交流の場であり、認められる喜びが創作意欲や自立へとつながっている。

スクールミュージアム

主 催 熊本県立美術館
 展 示 物 浜田知明氏の作品（銅版画、原板）
 マルク・シャガールの作品
 （リトグラフ）
 観 覧 者 14校 合計 2,405名
 担 当 者 石丸美穂子、福田友子



<内 容>

平成 18 年（2006）より、教育普及活動として本館収蔵作品を学校へ持ち込み、学校を美術館にする「スクールミュージアム」を開催している。美術作品を鑑賞することで、子どもたちの芸術、文化を愛好する心情を育てるとともに、学校の協力により、保護者、地域の方々にもひろく本館収蔵品を知ってもらう機会としている。例年 4 月に県内の学校に実施校の募集をし、希望のあった学校から 14 校程度を選出。10 月から 12 月の期間に各校 1 日で開催している。具体的な内容については事前に開催校に赴いて担当者と協議し、鑑賞における要望等、実施計画を組み立てた。展示作品は、熊本ゆかりの版画家・彫刻家として知られる浜田知明の版画作品 20 点と原版 2 点、マルク・シャガールの版画集『サーカス』から 16 点をピックアップし、この中から学校側の希望により 18～34 点を展示した。今年度も文化祭での展示、鑑賞授業や図工・美術以外の他教科での授業、小中連携など実施形態は様々で、当館職員はギャラリートークや、学校職員と協力して鑑賞授業を行った。

【実施校】

実施日	実施校	児童・生徒 参加者数	保護者等 参加者数	合計
10月 8日（火）	荒尾市立平井小学校	146	18	164
10月 10日（木）	水上村立水上中学校	77	16	93
10月 15日（火）	上天草市立教良木小学校	27	50	77
10月 21日（月）	山都町立清和小学校	92	39	131
10月 23日（水）	水俣市立袋中学校	92	22	114
11月 1日（金）	山江村立万江小学校	50	52	102
11月 12日（火）	宇城市立小野部田小学校	92	32	124
11月 15日（金）	山鹿市立菊鹿小学校	240	42	282
11月 17日（日）	相良村立相良北小学校	20	55	75
11月 28日（木）	阿蘇市立一の宮中学校	130	18	148
11月 29日（金）	玉名市立玉陵小学校	335	83	418
12月 17日（火）	あさぎり町立岡原小学校	152	30	182
12月 18日（水）	熊本県立黒石原支援学校	104	117	221
12月 20日（金）	熊本県立松橋支援学校	134	140	274
総計	14校	1,691	714	2,405

<常設展示>

■ 浜田知明室

会 期 2階コレクション展に時期を合わせ、作品を入れ替え
会 場 本館 2階浜田知明室
主 催 熊本県立美術館
担 当 者 林田龍太

<内 容>

熊本市在住の版画家・彫刻家である浜田知明の活動を顕彰すべく、毎回テーマを設定し、版画作品 10 点程度に加え、1 点程度の彫刻作品を紹介している。第 1 期 (4/13～7/7) では、「遺されたもの」と題し、昨年度寄贈を受けた浜田知明遺品の中から他作家による版画作品を展示した。浜田作品は展示しなかったが、これは第 1 展示室で開催していた「浜田知名回顧展 忘れえぬかたち」との差異化を図るためでもあった。第 2 期 (7/19～9/1) のテーマは「わたくしのヨーロッパ印象記」。「回顧展」では紹介できなかった、同タイトルの版画集所収作品全 11 点を紹介した。第 3 期 (9/10～10/20) は「顔」。人体造形に注目した「回顧展」ではあまりクローズアップしなかった顔の造形をテーマとした。第 4 期は「犬と猫」。こちらも「回顧展」では紹介できなかったテーマに基づくものであり、親しみやすい犬と猫を描いた作品を展示した。

□第 1 期：遺されたもの—浜田知明遺品コレクションから— (4 月 13 日～7 月 7 日)

◇版画：駒井哲郎《海底の祭》昭和 26 年(1951)、関野準一郎《軽井沢》昭和 46 年(1971)、深沢幸雄《果実とトルソ》昭和 49 年(1974)、深沢幸雄《山と不死鳥》昭和 49 年(1974)、中林忠良《転移 '82-地-IV》昭和 57 年(1982)、海老原喜之助(秀島由己夫後刷)《習作》昭和 25～30 年(1950s)、マッシモ・カンピリ《劇場 I》1951 年、レンブラント・ファン・レイン《イタリア風景の中の聖ヒエロニムス》1653 年頃、ヴィクトル・ユーゴー《雷》1868 年

□第 2 期：わたくしのヨーロッパ印象記(7 月 19 日～9 月 1 日)

◇版画：《ロンドン塔》昭和 44 年(1969)、《騎士と鍵と女》昭和 44 年(1969)、《地下牢》昭和 44 年(1969)、《鍵》昭和 45 年(1970)、《騎士達は静かに眠る》昭和 45 年(1970)、《ドーバー海峡》昭和 45 年(1970)《パリのカベから》昭和 45 年(1970)、《フランドル城伯》昭和 45 年(1970)、《ウィーン》昭和 45 年(1970)、《グランプラス》昭和 45 年(1970)

◇彫刻：《Hotel du Nord-Sud》平成 13 年(2001)

□第 3 期：顔 (9 月 10 日～10 月 20 日)

◇版画：《姥》昭和 26 年(1951)、《首》昭和 26 年(1951)、《頭》昭和 27 年(1952)、《狂った男》昭和 32 年(1957)、《顔(銅版画集『見える人』より)》昭和 50 年(1975)、《顔(銅版画集『見える人』より)》昭和 50 年(1975)、《顔(銅版画集『見える人』よ

り)》昭和 50 年(1975)、《顔(銅版画集『見える人より)》昭和 50 年(1975)、《顔(銅版画集『見える人』より)》昭和 50 年(1975)、《顔》昭和 50 年(1975)

◇彫刻：《頭像》昭和 60 年 (1985)

□第 4 期：犬と猫 (10 月 26 日～12 月 15 日)

◇版画：《孤独なやつ》昭和 49 年 (1974)、《家族 (大)》昭和 49 年 (1974)、《風化する街 (A)》昭和 52 年 (1977)、《子犬のいる風景》昭和 59 年 (1984)、《月夜》昭和 62 年 (1987)、《むし暑い夜》昭和 60 年 (1985)、《夜》昭和 63 年 (1988)、《猫と魚 (熊本学園大学創立 50 周年のための銅版画)》平成 4 年 (1992)

◇彫刻：《犬を抱く男》平成 14 年 (2002)

■装飾古墳室

装飾古墳は全国で約700基確認されているが(平成30年現在)、大多数が九州の北・中部に残っており、県内には約200基が存在する。当館の装飾古墳室では、熊本県の代表的な装飾古墳を実物とレプリカで再現し、考古学ファンや児童生徒、一般来館者に楽しんでいただいている。

装飾古墳の特徴は、その装飾性にある。直弧文・円文・三角文等の幾何学文様と、武器・武具、人や動物、船や家などの具象形の文様が、彩色されたり彫刻されたりして墳墓や横穴を飾っている。赤・青・白などの単純で強烈な色彩や、素朴で躍動的な造型は、われわれの心を揺り動かす。

しかし、装飾古墳は、崩壊の一途をたどっているのが現実である。当美術館は公開と保存という矛盾の中から解決を探る試みとして、精巧なレプリカや模刻・模写という方法で地元の偉大な文化遺産を写しとった。

平成28年4月の「熊本地震」によって古墳室内の展示ケース等が破損したため一部区画を閉鎖していたが、平成29年度「本館機能強化工事」によって全国の装飾古墳情報(文字情報と画像)を検索できる端末(2台)を設置する情報スペースとした(R2.3現在、コロナ感染症対策のため情報スペースは閉鎖中)。



〈レプリカ・模刻〉

No	名称	出土地名	指定
1	大村横穴	人吉市城本町	国指定史跡
2	千金甲古墳(1号)	熊本市西区小島下町	〃
3	井寺古墳	上益城郡嘉島町	〃
4	鍋田横穴	山鹿市大字鍋田	〃
5	弁慶ヶ穴古墳	山鹿市熊入町	〃
6	チブサン古墳	山鹿市大字城字西福寺	〃

〈石材・石人等〉

No	名称	出土地名	所蔵(保管)者名
1	広浦古墳石棺石材	上天草市大矢野町	県立済々黌高等学校
2	鴨籠古墳石棺	宇城市不知火町	熊本大学
3	臼塚古墳石人	山鹿市大字石	県立鹿本商工高等学校
4	姫ノ城古墳出土翳・蓋・鞆	八代郡氷川町	氷川町教育委員会

■教育普及

□各種講座等

子ども美術館活動

回	期日	テーマ	講師	参加者数
1	5月12日(日)	ココロとカラダでハマダチメイ	石丸美穂子(参事)、福田友子(参事)、林田龍太(参事)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	28名
2	6月16日(日)	想像から世界をつくりだそう!	石丸美穂子(参事)、福田友子(参事)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	41名
3	8月4日(日)	古代の装飾文様でかざっちゃおう!	三木ますみ(装飾古墳館・主任学芸員)、石丸美穂子(参事)、福田友子(参事)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	45名
4	9月15日(日)	クイズでGetだ!マイコレクション	石丸美穂子(参事)、福田友子(参事)、金子岳史(参事)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	33名
5	12月22日(日)	第二高等学校SSH「積み木ワークショップ」×「出張!子ども美術館」	石丸美穂子(参事)、福田友子(参事)、わーくしょっぷの会	20名
				計167名

出張授業及び研修等

	期日	内容	担当者	場所
出張・講座等	1 5月23日(木)~24日(金)	永青文庫各理事への新任挨拶訪問及び東京都内美術館のサイン調査	宮尾千加子 渡辺 史子	永青文庫理事会会場(椿山荘)ほか
	2 6月3日(月)	平成28年熊本地震に係る被災美術品修復打ち合わせ	金子 岳史 宮川 聖子	九州国立博物館
	3 6月14日(金)~15日(土)	前川建築設計事務所への訪問、2018年照明普及賞受賞に伴う表彰式への出席及び東京都内美術館等の視察	宮尾千加子 齊藤 修	前川建築設計事務所、東京国立区物館ほか
	4 6月19日(水)~22日(土)	「熊本城と武の世界」展作品借用	有木 芳隆 才藤あずさ	永青文庫、泉岳寺、国立国会図書館、他

出張・講座等	5	6月26日(水) ～27日(木)	本館改修工事の打合せ	金子 岳史	文化財活用センター(東京国立博物館内)
	6	7月1日(月)	「菊池一族の戦いと信仰」展作品借用	山田 貴司	京都大学図書館ほか
	7	7月1日(月) ～4日(木)	「勇姫」展作品調査	宮川 聖子	福井市立郷土歴史博物館ほか
	8	7月2日(火)	「菊池一族の戦いと信仰」展作品借用	山田 貴司	福岡市埋蔵文化財センターほか
	9	7月3日(水)	「菊池一族の戦いと信仰」展作品借用	山田 貴司	佐賀県立図書館ほか
	10	7月4日(木)	「菊池一族の戦いと信仰」展作品借用	山田 貴司	山口県文書館、九州大学図書館
	11	7月5日(金)	「菊池一族の戦いと信仰」展作品借用	金子 岳史	坊津歴史資料センター輝津館
	12	7月9日(火) ～13日(土)	「第Ⅰ期細川コレクション展」作品返却および「第Ⅱ期細川コレクション展」作品借用	金子 岳史	京都国立博物館、永青文庫ほか
	13	7月9日(火) ～11日(木)	「菊池一族の戦いと信仰」展作品借用	山田 貴司	宮内庁書陵部ほか
	14	7月12日(金) ～14日(日)	「熊本城と武の世界」展作品調査及び借用	才藤あずさ	馬の博物館、永青文庫ほか
	15	7月26日(金)	山鹿市生涯学習講座「歴史探訪」コース「菊池川流域の仏像文化―山鹿市を中心に」	萬納 恵介	山鹿市交流センター
	16	8月8日(木)	教員のための博物館の日 in 熊本	石丸美穂子 福田 友子	八代市立博物館
	17	8月11日(日)	「菊池一族の戦いと信仰」展作品借用	山田貴司	野田宇太郎資料館
	18	9月3日(火) ～5日(木)	ICOM 京都大会及び日本博物館協会総会出席	津川 尚美 林田 龍太 金子 岳史	国立京都国際会館、京都府立京都学・歴史彩館
	19	9月6日(金) ～11日(水)	『菊池一族の戦いと信仰』展作品返却及び「熊本城と武の世界」展作品借用	山田 貴司	山口県文書館ほか
	20	9月12日(木)	国宝・重要文化財に関する防火対策ガイドラインの説明会	齊藤 修	文部科学省
	21	9月13日(金)	「菊池一族の戦いと信仰」展作品借用	山田 貴司	九州大学附属図書館ほか
	22	9月20日(金)	「菊池一族の戦いと信仰」展作品借用	山田 貴司	佐賀県立図書館ほか
	23	9月28日(金) ～29日(土)	「田辺籠城戦国まつり」での講演・パネルディスカッション	山田 貴司	舞鶴市西駅交流センター

出張・講座等	24	10月2日(水)	「熊本城と武の世界」展作品借用	山田 貴司	山口県文書館、萩博物館
	25	10月4日(金)	「熊本城と武の世界」展作品借用	山田 貴司	名護屋城博物館
	26	10月8日(火) ～9日(水)	永青文庫調査事業の打合せ及び「熊本城と武の世界」展の作品借用	金子 岳史	永青文庫、馬の博物館
	27	10月9日(水) ～11日(水)	次期開催展覧会に関する打合せ及び都道府県立美術館副館長等事務責任者会議出席用務	津川 尚美 渡辺 史子 林田 龍太	ウッドワン美術館、メルパルク広島、広島県立美術館
	28	10月14日(月) ～16日(水)	「勇姫」展作品借用	宮川 聖子	福井市立郷土歴史博物館ほか
	29	10月14日(月) ～17日(木)	「熊本城と武の世界」展作品借用	有木 芳隆 才藤あずさ	永青文庫、東京国立博物館ほか
	30	10月31日(木) ～11月1日(金)	美術館連絡協議会2019年度総会への出席及び東京都内美術館等の視察	宮尾千加子 福田 友子	よみうり大手町ホールほか
	31	11月19日(火) ～23日(土)	「細川家の茶道具と大観、春草」展作品借用及び「細川忠利と三宅藤兵衛」展作品の出品交渉・調査	山田 貴司	太陽コレクション、永青文庫ほか
	32	12月10日(火)	寄贈作品に係る調査	金子 岳史 宮川 聖子	個人宅(神奈川県鎌倉市)
	33	12月13日(金)	甲南大学国際言語学部講義	山田 貴司	甲南大学
	34	12月18日(水) ～20日(金)	「勇姫」展作品返却	宮川 聖子	福井市立郷土歴史博物館ほか
	35	12月18日(水) ～24日(火)	「熊本城と武の世界」展、「細川コレクション展」作品返却・借用	有木 芳隆 才藤あずさ	永青文庫、東京国立博物館ほか
	36	12月23日(月)	「熊本城と武の世界」展作品返却	山田 貴司	名護屋城博物館
	37	12月23日(月) ～25日(水)	永青文庫調査事業の打合せと事前調査及び「熊本城と武の世界」展作品返却	金子 岳史	馬の博物館、永青文庫
38	12月25日(水)	「熊本城と武の世界」展作品返却	山田 貴司	萩博物館、山口県文書館	
39	1月4日(土) ～5日(日)	「動くゴッホ展」視察	金子 岳史	信毎メディアガーデン	
研修	1	5月16日(木) ～17日(金)	九州博物館協議会「理事会」「総会」及び「現地研修」	宮尾千加子 石丸美穂子	長崎歴史文化博物館ほか
	2	9月10日(月) ～14日(金)	文化庁展示取扱いセミナー	才藤あずさ	京都国立博物館

研修	3	10月2日(水) ～4日(金)	全国博物館長研修	宮尾千加子	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
	4	11月26日(火) ～29日(金)	ミュージアムマネジメント研修	津川 尚美	東京国立博物館付属黒田記念館
	5	11月18日(月)	学芸員技術研修会「博物館教育」	福田 友子	福岡市美術館
	6	12月11日(水) ～13日(金)	令和元年度博物館学芸員専門講座	宮川 聖子	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

□ミュージアムセミナー

～熊本県立美術館 美術鑑賞講座～

回	期日	テーマ	講師	参加者数
1	7月27日(土)	菊池川流域の神仏	学芸員 萬納 恵介	80名
2	9月28日(土)	大名細川家の歴史と美 —細川齊茲と絵画—	学芸課参事 金子 岳史	33名
3	11月30日(土)	勇姫—幕末維新期を生きた 細川家のお姫さま	主任学芸員 宮川 聖子	87名
4	12月7日(土)	加藤家・細川家ゆかりの甲冑と刀剣	学芸課参事 才藤あずさ	74名
				計274名

□熊本市内中・高等・支援学校職場実習事業協力

期日	学校	担当	内容	参加者数
7月31日(水)	熊本県立第一高等学校	石丸美穂子他	会場受付、監視補助、教育普及業務補助、意見交換会	6名
9月25日(水) ～27日(木)	熊本市立京陵中学校	福田 友子他	美術館の役割について、会場受付、監視補助、教育普及業務補助	2名
10月11日(金)	熊本大学附属 特別支援学校	福田 友子他	美術館の役割について、会場受付、監視補助、教育普及業務補助	1名
10月18日(金)	熊本県立熊本聾学校	福田 友子他	美術館の役割について、会場受付、監視補助、教育普及業務補助	1名

□学芸員資格取得課程実習（博物館実習）

期日	学校・人数	内容	担当
8月24日（木） ～30日（水）	熊本大学・崇城大学・京都女子大学・立命館大学・福岡大学・筑紫野女子学園大学・聖心女子大学大学院・神戸大学（12名）	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館の機能、運営等に関する講義 ・作品の調査法と取り扱いの実習 ・展覧会企画に関する講義と実習 ・当館イベントの補助と参加実習 ・展覧会企画のプレゼンテーション 	宮川 聖子 他関係職員

□特別講演会

期日	テーマ	講師	参加者
5月5日（土）	造型と精神 —浜田知明の戦争—	日本近現代史研究者 小沢 節子 氏	52名
8月10日（土）	古代の菊池川流域 中世菊池氏の虚と実	熊本県教育庁文化課課長補佐 宮崎 敬士 氏 熊本学園大学教授 小川 弘和 氏	139名
8月24日（土）	南北朝時代の菊池氏 戦国時代の菊池氏	福岡大学教授 森 茂暁 氏 熊本大学永青文庫研究センター長 稲葉 継陽 氏	152名
11月2日（土）	熊本城の普請史	熊本城調査研究センター 文化財保護主幹 鶴嶋 俊彦 氏	56名
11月10日（日）	刀剣鑑賞・取り扱い講座	刀剣研磨師 正海 裕人 氏	83名
11月23日（土）	細川家歴代当主の甲冑と幕末 維新期の熊本城	熊本大学永青文庫研究センター 准教授 今村 直樹 氏	85名
			計567名

□シンポジウム

期日	テーマ	講師	参加者
4月27日（土）	文化財の被災と救済 3年目の中間報告	熊本史料ネット代表 稲葉 継陽氏 田中憲一の画を救う会 井上 正敏氏 熊本大学工学部教授 伊東 龍一氏 熊本県教育庁文化課主幹 長谷部 善一氏 当館学芸課長 有木 芳隆 当館参事 山田 貴司	70名

□その他イベント

回	期日	テーマ	内容
1	7月19日(金)	ミュージアムコンサート	小路永和奈氏、小路永こずえ氏及び吉永洋子氏による箏とフルートのコンサートを開催
2	12月1日(日)	熊本県立劇場とのコラボ企画 美術館ミニコンサート	小路永和奈氏、小路永こずえ氏及び吉永洋子氏による箏とフルートのコンサートを開催 司会：RKK 熊本の福島絵美アナウンサー
3	12月12日(木)	清和文楽ミニ公演	国際スポーツ大会推進事務局とのコラボ企画により清和文楽を上演

□おわったアートのポスターさしあげます

期日	テーマ	参加者
8月25日(日)	おわったアートのポスターさしあげます2019	約300名

*2018年に全国で開催された展覧会ポスターを無料配布。ポスターで、ペーパーバッグをつくるワークショップも同時開催。

令和元年度熊本県立美術館ボランティアの活動

■美術館サポートボランティア

当館のボランティア活動については、平成4年に美術館友の会を母体としてスタートし、平成5年以降は「熊本県立美術館ボランティア会」として、美術館の作業サポートや子ども美術館のワークショップ、コレクションガイドなどの活動を続けてきた。

平成25年度からは、美術館が運営するものとし、名称を「美術館サポートボランティア」と改め、新体制で活動を再スタートしている。

令和元年度は51名が登録し、以下の基本方針のもと、各グループに分かれて活動した。

◆美術館サポートボランティアは美術館の日々の活動を支えることを目的とする。そのために、次の活動を行う。

- 美術館運営のための支援（作業・広報）活動。
- ワークショップ活動（教育普及）の支援活動。

■活動内容について

(1) 各グループでの活動（4グループのいずれかに所属し活動する）

① 図書グループ

毎週火曜日に活動し、展覧会図録や美術図書の整理を行った。

② 資料グループ

月2回水曜日に活動し、新聞記事の切り抜き、資料の分類・整理を行った。

③ ポスターグループ

第2月曜日、第4木曜日に活動し、展覧会ポスター・チラシの掲示・整理、発送作業を行った。

④ 子ども美術館グループ

年に4回、前日の準備を合わせて8回活動し、子ども美術館でスタッフの一員として、教材づくりや子ども達の支援を行った。

(2) その他の活動（希望者による活動）

① 障がい者支援

【障がいのある方々のための鑑賞デー】

令和元年度は、5月20日（月）、7月29日（月）、10月7日（月）、11月18日（月）の4回開催。午前・午後の交代制で多数のボランティア会員にご協力をいただき、館内案内、展覧会案内、車椅子の移動支援など、障がいのある方々への支援に取り組んだ。

② 美術館研修会（サポートボランティアを対象に行う）

美術館のミュージアムセミナーに参加した。毎回20人程度が参加している。

③ 自主学習会

意欲のある人たちが集まって以前からの学習会を自主的に継続している。

IV 資料

■観覧者状況及び事業報告

□ 年度別入館者数

年 度	主催・共催展				貸 会 場				計			
	回数	日数	入場者数	1日平均入場者数	回数	日数	入場者数	1日平均入場者数	回数	日数	入場者数	1日平均入場者数
昭和50年度	1	19	23,507	1,237	0	0	0	0	1	19	23,507	1,237
昭和51年度	18	412	302,395	734	17	101	46,471	460	35	513	348,866	680
昭和52年度	14	350	89,775	257	25	158	58,426	370	39	508	148,201	292
昭和53年度	18	438	205,025	468	19	137	76,183	556	37	575	281,208	489
昭和54年度	18	379	136,566	360	25	139	45,824	330	43	518	182,390	352
昭和55年度	16	365	110,593	303	24	173	61,261	354	40	538	171,854	319
昭和56年度	18	412	105,317	256	26	186	55,464	298	44	598	160,781	269
昭和57年度	15	433	182,457	421	25	162	50,476	312	40	595	232,933	391
昭和58年度	16	389	119,773	308	24	182	60,385	332	40	571	180,158	316
昭和59年度	16	398	103,005	259	25	155	47,687	308	41	553	150,692	272
昭和60年度	15	402	80,805	201	24	180	89,936	500	39	582	170,741	293
昭和61年度	16	438	137,798	315	28	186	48,321	260	44	624	186,119	298
昭和62年度	17	452	204,621	453	26	177	67,769	383	43	629	272,390	433
昭和63年度	18	436	143,992	330	25	170	76,406	449	43	606	220,398	364
平成元年度	18	493	192,916	391	25	191	71,004	372	43	684	263,920	386
平成2年度	16	458	182,813	399	27	205	115,017	561	43	663	297,830	449
平成3年度	16	435	182,231	419	26	172	58,675	341	42	607	240,906	397
平成4年度	15	506	137,320	271	31	223	65,103	292	46	729	202,423	278
平成5年度	22	690	153,677	223	104	669	162,734	243	126	1,359	316,411	233
平成6年度	19	565	198,610	352	119	789	193,628	245	138	1,354	392,238	290
平成7年度	18	553	218,537	395	138	887	221,809	250	156	1,440	440,346	306
平成8年度	17	452	210,043	465	92	622	164,596	265	109	1,074	374,639	349
平成9年度	13	363	68,225	188	130	801	189,534	237	143	1,164	257,759	221
平成10年度	16	570	103,579	182	137	889	172,409	194	153	1,459	275,988	189
平成11年度	14	479	163,538	341	158	982	213,522	217	172	1,461	377,060	258
平成12年度	16	525	143,028	272	153	969	253,794	262	169	1,494	396,822	266
平成13年度	13	432	96,938	224	151	965	218,165	226	164	1,397	315,103	226
平成14年度	15	472	120,577	255	144	893	171,247	192	159	1,365	291,824	214
平成15年度	14	481	116,014	241	172	1,059	208,160	197	186	1,540	324,174	211
平成16年度	13	420	65,729	156	174	1,111	209,413	188	187	1,531	275,142	180
平成17年度	12	434	95,550	220	172	1,041	187,883	180	184	1,475	283,433	192
平成18年度	21	385	73,945	192	165	995	189,301	190	186	1,380	263,246	191
平成19年度	21	371	162,652	438	180	1,121	206,943	185	201	1,492	369,595	248
平成20年度	30	663	226,126	341	175	1,093	209,314	192	205	1,756	435,440	248
平成21年度	22	736	98,212	133	174	1,111	260,714	235	196	1,847	358,926	194
平成22年度	22	632	101,051	160	166	1,033	215,981	209	188	1,665	317,032	190
平成23年度	22	525	191,658	365	175	1,034	233,227	226	197	1,559	424,885	273
平成24年度	21	652	137,416	211	168	1,069	281,306	263	189	1,721	418,722	243
平成25年度	24	766	140,291	183	171	1,047	222,282	212	195	1,813	362,573	200
平成26年度	24	736	101,242	138	163	1,050	274,295	261	187	1,786	375,537	210
平成27年度	21	586	82,968	142	123	801	214,023	267	144	1,387	296,991	214
平成28年度	26	316	45,880	145	95	586	97,932	167	121	902	143,812	159
平成29年度	22	430	101,147	235	104	667	173,631	260	126	1,097	274,778	250
平成30年度	25	642	115,013	179	148	1,255	209,691	167	173	1,897	324,704	171
令和元年度	90	631	66,464	105	144	1,125	169,125	150	234	1,756	235,589	134
累 計	784	21,091	5,972,555	283	4,273	27,436	6,449,942	235	5,057	48,527	12,422,497	256

□ 主・共催展観覧者状況

展覧会名	期日	日数	当日			団体・バス・SunOバス・コンベンション・クーポン			公立学校 共済組合	友の会		永青文庫 友の会	坂本善三 友の会	アートサ ポーター ズクラブ	合計	高校生	中学生	小学生	未就学児	優待券	ポスター	障がい者	その他	総計	一日平均 入場者数
			一般	大学生	小計	一般	大学生	小計		一般	大学生														
浜田知明回顧展 忘れえぬかたち	4/17~ 5/26	37	693	43	736	0	0	0	38	102	4	3	0	0	1,670	100	61	104	20	20	99	246	211	2,531	68
第Ⅰ期コレクション展 企画展 熊本地震から3年 熊本地震と文化財 特集 光は手元にあり	4/13~ 7/7	76	938	49	987	423	0	423	32	130	4	13	0	0	3,771	391	103	248	40	24	0	242	292	5,111	67
第Ⅰ期コレクション展 きらめく！大名道具 細川家の「文」の世界	4/13~ 7/7	76	613	14	627	0	0	0	14	77	3	14	0	0	2,966	98	61	102	18	6	0	135	76	3,462	46
第Ⅱ期コレクション展 大名細川家の歴史と美	7/23~ 10/14	75	1,981	56	2,037	20	33	53	29	107	6	11	0	0	3,021	38	201	238	32	8	0	119	55	3,712	49
第Ⅱ期コレクション展 特集 名作浮世絵の世界 今西コレクション名品展	9/10~ 10/20	37	687	35	722	701	29	730	11	87	2	3	0	0	1,691	52	57	281	25	8	0	148	136	2,398	65
第Ⅲ期コレクション展 特集 勇姫 幕末維新期を生きた細川家のお姫さま	10/22~ 12/15	50	2,251	54	2,305	156	0	156	27	108	5	3	0	0	2,630	51	102	630	46	10	103	142	177	3,891	78
第Ⅳ期コレクション展 常設 細川家の茶道具と大観、春草	1/8~ 3/22 (1/8~ 2/27)	44	1,777	89	1,866	41	0	41	18	54	3	11	0	0	2,046	19	18	210	21	7	3	84	111	2,519	57
スクールミュージアム (荒尾市立平井小学校)	10/8	1	18		18										18		146							164	164
スクールミュージアム (水上村立水上中学校)	10/10	1	16		16										16	77								93	93
スクールミュージアム (上天草市立教良木小学校)	10/15	1	50		50										50		27							77	77
スクールミュージアム (山都町立清和小学校)	10/21	1	39		39										39		92							131	131
スクールミュージアム (水俣市立袋中学校)	10/23	1	22		22										22	92								114	114
スクールミュージアム (山江村立万江小学校)	11/1	1	52		52										52		50							102	102
スクールミュージアム (宇城市立小野部田小学校)	11/12	1	32		32										32		92							124	124
スクールミュージアム (山鹿市立菊鹿小学校)	11/15	1	42		42										42		240							282	282
スクールミュージアム (相良村立相良北小学校)	11/17	1	55		55										55		20							75	75
スクールミュージアム (阿蘇市立一の宮中学校)	11/28	1	18		18										18	130								148	148
スクールミュージアム (玉名市立玉陵小学校)	11/29	1	83		83										83		335							418	418
スクールミュージアム (あさぎり町立岡原小学校)	12/17	1	30		30										30		152							182	182
スクールミュージアム (熊本県立黒石原支援学校)	12/18	1	117		117										117							104		221	221
スクールミュージアム (熊本県立松橋支援学校)	12/20	1	140		140										140							134		274	274
合計		409	9,654	340	9,994	690	33	723	169	665	27	58	0	0	18,509	749	902	2,967	202	83	205	1,354	1,058	26,029	64

展覧会名	期日	日数	当日			団体・割引・セット・バス・SunQバス・コンベンション・前売・クーポン			公立学校共済組合	友の会		永青文庫友の会	坂本善三友の会	アートサポートクラブ	合計	無料高校生	無料中学生	無料小学生	未就学児	招待券(八万キ含)	優待券	ポスター	障がい者	その他	総計	一日平均入場者数	
			一般	大学生	小計	区分	一般	大学生		小計	一般																大学生
			一般	大学生	小計	一般	大学生	小計		一般	大学生																小計
特別展 菊池川二千年の歴史 菊池一族の戦いと信仰	7/19~ 9/1	41	1,444	96	1,540	団体	0	33	33	134	175	6	0	0	5,457	132	504	245	76	1,153	31	104	441	181	8,324	203	
						割引	211	5	216																		
						セット	1,319	0	1,319																		
						特別優待	0	0	0																		
						クーポン前日	1,517	18	1,535																		
						期限付	0	0	0																		
						周遊バス	17	3	20																		
						SunQバス	2	0	2																		
						コンベンション	0	0	0																		
						ミュージアムパス	3	1	4																		
						熊本城ガイドブック	0	0	0																		
						熊大共済	21	2	23																		
						物産館	0	0	0																		
						前売	445	5	450																		
						当日	0	0	0																		
団体	0	0	0																								
クーポン当日	0	0	0																								
共通券当日	0	0	0																								
共通券団体	0	0	0																								
特別展 熊本城と武の世界	10/26~ 12/15	45	860	72	932	団体	24	0	24	46	135	5	0	0	4,392	123	146	1,006	81	541	16	145	322	353	7,125	158	
						割引	158	6	164																		
						セット	1,581	0	1,581																		
						特別優待	93	0	93																		
						クーポン前日	1,006	11	1,017																		
						期限付	0	0	0																		
						周遊バス	21	0	21																		
						SunQバス	3	0	3																		
						コンベンション	0	0	0																		
						ミュージアムパス	1	0	1																		
						熊本城ガイドブック	31	0	31																		
						熊大共済	18	1	19																		
						物産館	0	0	0																		
						前売	319	1	320																		
						当日	0	0	0																		
団体	0	0	0																								
クーポン当日	0	0	0																								
共通券当日	0	0	0																								
共通券団体	0	0	0																								
合計		86	2,304	168	2,472	団体	24	33	57	180	310	11	0	0	9,849	255	650	1,251	157	1,694	47	249	763	534	15,449	180	
						割引	369	11	380																		
						セット	2,900	0	2,900																		
						特別優待	93	0	93																		
						クーポン前日	2,523	29	2,552																		
						期限付	0	0	0																		
						周遊バス	38	3	41																		
						SunQバス	5	0	5																		
						コンベンション	0	0	0																		
						ミュージアムパス	4	1	5																		
						熊本城ガイドブック	31	0	31																		
						熊大共済	39	3	42																		
						物産館	0	0	0																		
						前売	764	6	770																		
						当日	0	0	0																		
団体	0	0	0																								
クーポン当日	0	0	0																								
共通券当日	0	0	0																								
共通券団体	0	0	0																								

□貸会場事業報告及び観覧者状況（本館）

展覧会名	期日	日数	主催者	内容	入場者数	観覧料
第41回 熊本県日本画協会展	6/4 ~ 6/9	6	熊本県日本画協会	県内の日本画、水墨画の公募展入選者、会員等の約130点を展示。	957	一般 300円 高・大学生 200円 団体(20名以上) 200円
第47回 熊本県美術家連盟展	6/11 ~ 6/16	6	熊本県美術家連盟	洋画(水彩・油絵・版画)、日本画、彫刻、工芸、デザインの約160点を展示。	1,340	
第38回 熊日新鋭・学童書道展	6/18 ~ 6/23	6	株式会社 熊本日日新聞社	高校生以上の新鋭の部、中学生以下の学童の部の上位入賞の約730点を展示。	1,424	
歌川広重展	7/20 ~ 9/1	39	株式会社 テレビ熊本 熊本県立美術館	歌川広重「東海道五拾三次」保永堂版と「五十三次名所図会」の比較展示をはじめ「名所江戸百景」まで約230点の作品を展示	15,172	一般・大学生 1,200円(1,000円) 小中高校生 700円(500円) ()内は前売り及び20名以上の団体料金
第74回 県美展	9/10 ~ 9/16	7	熊本県美術協会	洋画約210点を展示。	1,730	一般・大学生 500円 前売り 400円
永遠の海・海中2万7000時間の旅	9/21 ~ 10/27	33	株式会社パブリックビジネスジャパン	世界の海を撮り続けてきた中村征夫の半世紀を一同に紹介。九州初上陸の原寸大「ザトウクジラの母子」などを展示。また、20年にわたり辺野古の海を撮る息子中村卓哉の作品も展示。	5,888	一般 1,000円 中高大学生 800円
SoDA Storys-Episode19-崇城大学芸術学部 教員・卒業生・在学生展	11/19 ~ 11/24	6	崇城大学芸術学部	芸術学部設立20年を翌年迎えるにあたり「19年目のできごと」として教員・卒業生・在学生の作品や研究を展示(約150点)	814	
東光会熊本支部会員展	11/26 ~ 12/1	6	東光会熊本支部	東光会熊本支部会員(約35名)の各自の過去の気に入りの作品(油彩画)約110点を展示。	1,210	
第60回 熊日書道展	12/10 ~ 12/15	6	株式会社 熊本日日新聞社	漢字、かな、近代詩文、小字数、てん刻、墨象、刻字の7部門を公募し、入選以上の作品ならびに当展の委嘱作家、無鑑査の作品を展示する。(約230点)	1,139	中学生以上 300円
小計		115			29,674	

分館(展示室1・2・3)

貸会場事業報告及び観覧者状況

展覧会名	期日	日数	主催者	内 容	入場者数	観覧料
第57回白鷗書道展	4/2～4/7	6	白鷗書道会	展示室1 役員による作品を展示 展示室3 理事会員、準会員による作品を展示	1,134	
そよ風木曜会合同展	4/2～4/7	6	そよ風会	F100 3点 F80 2点 F50 10点 F3 20点 小品20～30	510	
「熊本地震・東日本大地震報告写真展」～あの日を忘れない～	4/9～4/21	12	熊本県ユニセフ協会	熊本地震時の写真(各新聞社より) 定点写真 東日本大地震報告写真	3,409	
第35回日洋会熊本支部展	4/23～4/29	7	日洋会熊本支部	油彩画 水彩画(洋画全般)合わせて40点～50点を展示	1,058	
水墨画朱杏墨之会	4/23～4/29	7	朱杏墨之会	額絵 F120号～F15号 軸	964	
日本風景写真協会熊本支部第13回写真展	4/23～4/29	7	日本風景写真協会熊本支部	全紙大風景写真約50点展示	1,055	
岡本厚絵画展	5/1～5/6	6	岡本厚	熊日賞15回展入賞作品及び美術文科展岡田徹賞受賞作品の展示	411	
ねことうつわ展	5/1～5/6	6	市下正治	土人形と陶器の展示	358	
中川絵画教室100人のミュージアムが来た!	5/1～5/6	6	中川絵画教室	子ども・中高生・大人クラス・計約90名と講師による作品展 水彩画 油彩画 デッサンなど平面作品の展示	820	
パンゲア。展Vol.19	5/8～5/12	5	パンゲア。展	油彩 水彩 日本画 色鉛筆画 陶立体 木彫など	585	
サトウタカシ展	5/8～5/12	5	佐藤隆	お祭り 戦争 救助 風景 仏像など 水彩画44点 F6サイズ	285	
のびやかクラブ絵画展	5/8～5/12	5	のびやかクラブ	油彩 水彩 20名×2～3点	540	
花と光のフェスタ(第19回火の国押花フェスタ)	5/14～5/19	6	雅押花の会	押し花額絵約80点 グラスアート作品約40点 シルエットアート作品、タイルクラフト作品、アートプリント作品、レカンフラワー作品各約20点	844	
第21回済美展	5/14～5/19	6	第21回済美展	済々黌卒業の絵画作者、写真家並びに書道家等の作品及び旧職員の作品を展示	799	
第72回示現会熊本展	5/21～5/26	6	一般社団法人示現会熊本支部	平成31年4月に国立新美術館で開催される第71回示現会展の作品の中から秀作約60点を巡回する 合わせて熊本県内出品者の作品約30点を合同展示 作品内容は油彩、水彩、その他の絵画	4,328	一般 600円 大学生 400円 高校生以下無料
船崎和生個展	5/28～6/2	6	船崎和生	油絵60～70点	833	
第10回韓々坂絵画教室作品展	5/28～6/2	6	韓々坂絵画教室	水彩、油彩等80号～6号に至る約80点を展示 静物、風景、人物等	688	
第5回ヒーリングアート展	5/28～6/2	6	ヒーリングアート実行委員会	ヒーリングアートという「人の心の癒し」という観点に基づいての作品内容となる。油彩 水彩 日本画 書 切り絵など約45点	742	
博物館実習第5回特別展SODA サマーだ!展	6/4～6/9	6	崇城大学芸術学部	絵画(平面)20点 立体2点 写真やマンガのイラストパネル32点 その他1点	423	
コスモス展	6/4～6/9	6	コスモス	油絵約100点 (3号～100号)	625	
第26回玉名美術協会展	6/4～6/9	6	玉名美術協会	日本画 洋画(鉛筆 水彩 油彩 ペン) 工芸など約40点	914	
2019みさわパッチワーク・キルトスクエア熊本・鹿児島合同作品展	6/11～6/16	6	みさわパッチワークキルトスクエア	大小キルト約50点	628	
第30回国際文化交流会選抜茶掛展	6/18～6/23	6	国際文化交流会	県内各団体から推薦された約80名の掛軸様式の書作品約80点を展示	581	
熊本独立作家展	6/18～6/23	6	熊本独立作家	洋画100号～130号 20～30点	649	
第33回維熊篆会「書法篆刻展」	6/25～6/30	6	維熊篆会	篆刻 篆書 隷書作品と版木に刻したものを展示	473	
昌山会グループ展	6/25～6/30	6	昌山会	書道作品(漢字 大字 調和体 かな作品) 平成7年～平成30年までの今年の漢字(清水寺の)色紙展	394	
第31回熊工会美術展	6/25～6/30	6	熊工会美術展実行委員会	油彩画 日本画 水彩画 水墨画 写真 デザイン 建築パースデザイン 工芸作品等 40点	514	
崇城大学芸術学部美術学科コース展	7/2～7/7	6	崇城大学芸術学部美術学科	日本画 洋画 彫刻 芸術文化 視覚芸術の美術学科5コースによる展示会	550	
三人展	7/2～7/7	6	大塚厚子	大塚厚子・・・絵画 岩根昭洋・・・まんが、紙芝居 岩根信也・・・絵画他	584	
清春の会、洗馬の会作品展	7/2～7/7	6	清春の会 洗馬の会	油彩画 水彩画	471	
第82回銀光展	7/9～7/15	7	銀光会	銀光会会員、会友の作品 公募展として一般の作品(入選作品のみ) 油彩、水彩の具象絵画を基盤とし、熊本で最古の公募展で約240点個性的創造的な作品展示	6,004	一般 300円 大学生 200円 高校生以下無料
第21回書範選抜書道展	7/17～7/21	5	(有)広深書道会	月刊競書誌「書範」で師範クラスの会員による作品発表 約100点を展示	585	
竹山吉美 花の絵個展	7/17～7/21	5	竹山吉美	B3サイズとA3サイズで計77～78点	242	
第31回熊本の建築家作品展	7/17～7/21	5	日本建築家協会九州支部熊本地域会	A-1パネル建築作品の図面と写真60点 建築模型数点	279	

第46回硯心展	7/23 ~ 7/28	6	硯心会	約45名各1点の書作品	766	
第10回墨彩画無窮会展	7/23 ~ 7/28	6	墨彩画無窮会	水墨画 墨彩画にて花鳥、山水画等を掛軸、額装にて約50点展示	737	
花の会「くまもと」写真展	7/23 ~ 7/28	6	花の会“くまもと”	花をテーマにした写真 全紙額にて約60点展示	962	
JAGDA新人賞展2019 in kumamoto	7/30 ~ 8/4	6	JAGDA熊本地区	日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)新人賞受賞作品と近年の作品(ポスター 映像等)を展示	452	
2019.SUMMER-SIX CRASH	7/30 ~ 8/4	6	池田陽一	井川惺亮 池田陽一 長谷光城 原泰樹 廣末勝己 前田信明の6名による現代美術のグループ展	707	
第25回大東文化大学熊本県書作展	7/30 ~ 8/4	6	大東文化大学熊本県書作展	漢字の書 仮名の書 漢字仮名交じりの書 篆刻など	596	
第19回臨川水墨画協会展	8/6 ~ 8/12	7	臨川水墨画協会	臨川水墨画協会会員による作品の展示	937	
創立25周年記念キャノンフォトクラブ熊本写真展	8/6 ~ 8/12	7	キャノンフォトクラブ熊本	テーマは25周年 額縁サイズで半切50点 全紙20点 全倍10点	906	
森口教室 色鉛筆と刺繍の合同作品展	8/6 ~ 8/12	7	アトリエスマイルぷりゅす	森口慶一の色鉛筆画各教室の受講生と森口優美の実用刺繍各教室の受講生による合同作品展 めり絵とは違う繊細でリアルな色鉛筆の奥深さが見られる絵画作品や『生活に寄り添う布雑貨』をテーマに刺繍から縫製までの受講生の作品の展示	1,172	
西川誠一展	8/14 ~ 8/18	5	西川誠一	F100号 F80号 F60号 F20号 色紙大 合計80点	702	
第31回彫塑グループ'88展	8/14 ~ 8/18	5	彫塑グループ'88会	主に人物像(全身像 胸像 頭像)を展示 素材はFRP 石膏 木材など	451	
第33回熊本平和美術展	8/14 ~ 8/18	5	第33回熊本平和美術展実行委員会	絵画(油彩、水彩、日本画) 版画 書 工芸 写真等約100点	692	
第31回熊本県シルバー作品展	8/20 ~ 8/25	6	一般財団法人熊本さわやか長寿財団	日本画 洋画 写真 書 彫刻 工芸の6部門を展示	4,342	
第47回九州心象展	8/27 ~ 9/1	6	九州新象作家協会	平面・立体の美術作品約50点 九州の新象作家協会の会員の作品と東北、関東、中部、関西、沖縄の会員の招待作品を展示	557	
熊本県独立書人団展	8/27 ~ 9/1	6	熊本県独立書人団	団員の書道作品の展示	689	
第18回フォト千葉城写真展	8/27 ~ 9/1	6	フォト千葉城	フォト千葉城会員写真展 全紙サイズ50点 自然 風影 動植物 スポーツ スナップ その他	716	
第41回熊本県書道展	9/3 ~ 9/8	6	熊本書法文化振興会	「書道展」書道の研究者・愛好者間の融和をはかり熊本書壇の水準向上と底辺の拡充を目的とした書道展	1,528	
第74回熊本県美術協会展(県美展)	9/10 ~ 9/16	7	熊本県美術協会	展示室1・・・工芸70点・版画15点 展示室2・・・日本画60点 展示室3・・・彫刻約50点 ギャラリー・・・デザイン約30点 展示	3,919	一般・大学生 500円 高校生以下無料
第85回東光展(熊本会場)	9/18 ~ 9/23	6	東光会熊本支部	油彩 水彩 版画	5,314	一般 500円 大学生以下無料
第46回熊本県書道連盟展	9/25 ~ 9/29	5	熊本県書道連盟	熊本県書道連盟会員による漢字、仮名、篆刻、小字数、調和体など書道の全分野に亘る作品約220点	1,163	
計		328			60,587	

分館(展示室1・2・3)

□ 貸会場事業報告及び観覧者状況

展覧会名	期日	日数	主催者	内容	入場者数	観覧料
第107回日本水彩熊本巡回展並びに第31回日本水彩熊本支部展	10/1～10/6	6	日本水彩画会熊本支部	展示室3・・・第107回日本水彩熊本巡回展 巡回作品 80F～50Fを60点 展示室2・・・第31回日本水彩熊本支部展 熊本支部員作品 80F～50Fを約40点展示	3,830	
第61回書道愛好者展	10/1～10/6	6	日本の書道会	書道作品等の展示	596	
第48回熊本県立第二高等学校美術科制作展	10/8～10/14	7	熊本県立第二高等学校	平成31年度に制作した作品 油絵 日本画 彫刻 デザイン 版画 素描 約150点 美術科の1～3年生の作品	1,144	
日本画工房浮島館25周年記念作品展	10/8～10/14	7	日本画工房浮島館	平安絵巻や琳派、近代日本画等の模写作品約120点を展示 細川藩御座船・波奈之丸天井画復元作品も展示	1,170	
永田敦彦・淳子写真展「九州山里夜神楽探訪」	10/8～10/14	7	永田敦彦	九州山地の夜神楽文化の紹介 宮崎県の高千穂・椎葉西米良地方並びに熊本県の阿蘇・球磨地方の夜神楽を全紙サイズで約65点展示	1,324	
第46回学生学童書道展	10/16～10/20	5	国際文化交流会	熊本の学生学童の書作品	1,811	
第54回熊本県水彩画会展	10/22～10/27	6	熊本県水彩画会	一般、学生公募作品及び会員、会友の作品約300点展示	5,610	一般 300円 大学生 200円 高校生以下無料
第44回熊本県高等学校美術展 令和元年度熊本県高等学校風景画コンクール優秀作品展	10/29～11/4	7	熊本県高等学校文化連盟美術専門部	高等学校美術部で制作した作品及び授業作品の展示	3,173	
第61回アマチュア絵画展	11/6～11/10	5	熊本県アマチュア絵画連盟	油彩 水彩 版画 水墨画 200点	863	
(一社)二科会写真部熊本支部展	11/6～11/10	5	二科会写真部熊本支部	写真全紙約65点展示	791	
くまもと障がい者芸術展	11/6～11/10	5	くまもとハートウィーク実行委員会	障がい者が製作した絵画・書・陶芸・工芸等の作品に日々の活動や作品に込めた思いを記したコメントを添えて展示	1,424	
第37回美術文化熊本支部展	11/12～11/17	6	美術文化協会熊本支部	油絵 アクリル画約40点展示	728	
現代ペン合同作品展	11/12～11/17	6	長遠京子	実用的なボールペンや筆ペンで書いた作品や歯ブラシや割りばし・スポンジ等で書いた作品	671	
美研展	11/12～11/17	6	美研	大作から小品まで約30名でひとり1～2点展示	973	
第18回熊本県水墨画協会展	11/19～11/24	6	熊本県水墨画協会	墨を主体とした水墨画 6号以上50号以下のアクリル使用額装を展示	1,135	
フォト“たばっざか”写真展	11/19～11/24	6	フォト“たばっざか”	写真全紙約60点 四切約40点展示	969	
第60回熊日写真展	11/19～11/24	6	熊本日日新聞社事業局	熊日賞の部98点 新人賞の部11点 計109点に招待作家作品を加えて展示	1,493	
くまもと「描く力」2019-熊日美術公募展-	11/26～12/8	12	熊本日日新聞社事業局	県内在住者や県出身者を対象とした美術公募展 入賞・入選の作品約150点を展示	6,296	
熊本県立御船高等学校芸術コース美術・デザイン専攻書道専攻卒業制作展・1、2年生合同展	12/10～12/15	6	熊本県立御船高等学校	御船高校芸術コース美術・デザイン専攻3年生の作品と書道専攻3年生の作品をメインに展示 また併せて各専攻1・2年生の作品も展示	555	
ルーテル学院高等学校芸術コース美術展	12/10～12/15	6	ルーテル学院高等学校	ルーテル学院高等学校芸術コース美術専攻の生徒作品の展示 油彩 ミクストメディア 平面構成 模刻 デッサンなど約120点	457	
第6回七人展「INNOCENCE」イノセンス	12/10～12/15	6	七人展	写真6名 インスタレーション1名 作品合計約60点	729	
第55回熊本県高等学校書道展	12/17～12/22	6	熊本県高等学校文化連盟書道専門部	県内高校生の作品約250点教職員作品約50点を展示 本書道展の審査で最優秀賞に選ばれた8点は次年度全国高校総合文化祭の熊本県代表に推薦される	1,618	
第22回玄泉全国書道展	1/7～1/13	7	玄泉書道会	・日展会友 入選作家 ・玄泉成家 師範他 ・展示作品の種類 2×8尺(額) 全紙(額・軸) 半切(軸) 小作品(軸)	1,465	
第73回熊日学童スケッチ展	1/7～1/13	7	熊本日日新聞社事業局	県内の小中学生から募集した絵画作品から入賞・入選作品369点を展示	1,300	
第36回日洋会熊本支部展	1/15～1/19	5	(一社)日洋会熊本支部	油彩画50号～130号の大きさの作品約40点展示	1,225	
第41回水彩連盟支部展	1/15～1/19	5	水彩連盟熊本支部	水彩連盟支部会員30名がF130～F60の水彩画作品をひとり1点ずつ展示	995	
2020アトリエ・パレット「輝く子どもの世界」展	1/15～1/19	5	アトリエ・パレット	幼児4才～小学6年生まで約100名の子ども達の画・デザイン・工作・共同制作など約600点展示	920	
第39回尚綱大学卒業書作展	1/21～1/26	6	尚綱大学	本学書道コース4年生が4年間の集大成として卒業書作展を開催 学生作品 教職員の作品あわせて約30点を展示	484	
第17回熊本市立必由館高等学校芸術コース美術・書道系卒業制作展	1/21～1/26	6	熊本市立必由館高等学校芸術コース	・美術系・・・3年生の卒業制作44点 デッサン、デザインの作品約15点 油彩、水彩の小作品約20点 賛助出品(小作品)6点 ・書道系・・・3年生の卒業制作約40点 賛助出品6点	1,225	
第17回くまもと子どもの美術展	1/28～2/2	6	熊本県画工作美術教育研究会	熊本県下の小・中学生の平面作品を約1400点展示	4,293	
いのちかがやく子ども美術展IN熊本	1/28～2/2	6	特定非営利活動法人こども美術文化研究会	保育園園児の自由画 会員園の紹介写真 子供の遊びの動画・写真 子供の造形作品	2,526	
第25回熊本デザイン専門学校卒業制作展 第26回日本高校生デザイングランプリ作品展	2/4～2/9	6	熊本デザイン専門学校	・第25回熊本デザイン専門学校卒業制作展 グラフィック 建築 インテリア 映像 ファッション等の学生卒業制作 作品約200点を展示 ・第26回日本高校生デザイングランプリ作品展 県内外の高校生作品 上位入賞者 入選 佳作 平面 立体作品約200点展示	1,381	
第33回国際文化交流会選抜臨書展	2/11～2/16	6	国際文化交流会	半切(掛軸及び額) 帖 2尺×8尺(額) 3尺×8尺(額・パネル) 約90点	296	
第29回書初め席書展	2/11～2/16	6	国際文化交流会	お正月、熊本県立総合体育館で行われた書初め会の条幅作品約100点を展示	182	
第30回手でみる造形展	2/11～2/16	6	熊本県文化協会	造形作品を視覚障がいの方々に見て、触れてみるという鑑賞方法ができる展覧会 主に県内の彫刻家 造形作家 熊本大学美術科 及び県立盲学校の児童生徒の作品を中心に展示	409	
第31回大津高校美術コース卒業制作展(第72回陽美展)	2/18～2/23	6	熊本県立大津高等学校美術コース	卒業学年である3年生19名の油彩、水彩、デザイン、立体作品を中心に在校生37名の力作を加え約90点展示	567	
第32回朱土会日本画展	2/18～2/23	6	朱土会	日本画(動物 植物 風景 人物)を展示	492	
京都精華大学創立50周年記念同窓会木野会九州支部木野Q展	2/18～2/23	6	京都精華大学同窓会木野会九州支部	九州沖縄各地で芸術学部卒業生の作家活動の作品を展示 陶芸 久留米絨 金属造形 ガラス造形 マンガ デザイン 日本画 絵画 アクリル 水彩 点描画 染色 キルト 首里織 写真 他さまざまな作品を50点以上展示	402	
崇城大学芸術学部卒業展・大学院芸術研究科修了展	2/25～3/1	6	崇城大学	学)君ヶ淵学園 崇城大学 平面絵画 立体 デザイン作品 写真 映像 インスタレーション等約90点の展示 芸術学部第17期生 芸術研究科第15期生の卒業・修了展	1,818	
遊美塾写真展	3/17～3/22	6	遊美塾	風景 人物 デザイン ジャルにとらわれない写真約200点展示	467	
全日写連熊本県写真展	3/17～3/22	6	全日本写真連熊本県本部	全日写連熊本県写真展 入賞入選作品 全紙約64点 日本の自然写真コンテスト入賞作品 山都町写真コンテスト入賞作品27点	508	
緒方信行彫刻展	3/24～3/29	6	緒方信行	彫刻作品(主に人体彫刻 FRP) スケッチ等絵画作品 数点 他 資料等	650	
昌山会グループ展(書)	3/31～4/5	6	昌山会	漢字 少字数 調和体 かなの書作品	110	
計		263			59,075	
合計		591			119,662	

分館(ギャラリー)

□ 貸会場事業報告及び観覧者状況

展覧会名	期日	日数	主催者	内容	入場者数	観覧料
風土がくれたエスプリ/熊本地震スケッチ併催 有働孝昭 油彩・水彩・素描展	4/2～4/7	6	有働孝昭	油彩4～5点 油彩小品10～15点 素描10～15点 熊本地震の前と後の現場スケッチ5～6組	1,336	
宇土創造作写真展	4/9～4/14	6	フォト千葉城	風影、花の写真パネル(全紙)50点	585	
森山裕之 バリ 1963年～2008年	4/23～4/29	7	森山佳久子	1963～2008年 回顧展	871	
ふたり展・ファンタジックな迷路旅行展	5/1～5/6	6	ドロップス	画家Peehとイラストレーター&絵本作家ささきとことによるふたり展 絵画、イラスト、オブジェなどの立体作品の展示	518	
熊本県薬剤師会美術同好会 アポア会展	5/8～5/12	5	熊本県薬剤師会美術同好会	油絵、水彩、刺繍、写真	458	
第41回虹の会展	5/14～5/19	6	虹の会	額装した版画作品 虹の会出版作品集及び版画制作に必要な用品の展示	896	
第6回示現会熊本支部公募展	5/21～5/26	6	一般社団法人示現会熊本支部	県内より油彩、水彩、その他絵画を一般公募する 作品規格は10号より30号までとする。その入選作品約50点を展示	1,884	
第25回熊日日本画教室展	5/28～6/2	6	熊日日本画教室	会員制作の日本画F4号～F80号約30点展示	769	
平井能子展La mia tana -ワタシの棲み家-	6/4～6/9	6	平井能子	モザイク作品 絵画作品	1,057	
第5回南枝塾日本画展	6/11～6/16	6	南枝塾	日本画 6号より変40号を主に変130号までの約3点程展示	641	
写団あけぼの会第45回写真展「野の花」と「風景」	6/18～6/23	6	写団あけぼの会	野山に自生する「野の花」の接写を四つ切額装にて約25点展示、「風景」写真を全紙額装にて約15点展示	791	
第4回異種作品展	6/25～6/30	6	西川誠一	鉛筆 色鉛筆 アクリル 写真 油彩 ペン 約10名 約40点	671	
第11回パソコン・アート展	7/2～7/7	6	熊本パソコン・アート倶楽部	家庭用のパソコンを使った手法で水彩画や淡彩画風な絵を作成 浮世絵や季節をテーマにした風景画を展示 ①額入りA1サイズ20点 ②額入りA2サイズ20点 ③額入りA3サイズ20点	421	
第82回銀光展	7/9～7/15	7	銀光会	銀光会会員、会友の作品 公募展として一般の作品(入選作品のみ) 油彩、水彩の具象絵画を基盤とし、熊本で最古の公募展で約240点個性的創造的な作品展示	1,971	一般 300円 大学生 200円 高校生以下無料
武蔵野美術大学校友会熊本支部展	7/17～7/21	5	武蔵野美術大学校友会熊本支部	絵画 日本画 水彩画 工芸 彫刻	677	
「タバサを描く」展	7/23～7/28	6	タバサを描く会	モデルの橋本多羽沙を描いた約20名の作家達が約40点の油彩、水彩、デッサン等の作品の展示	836	
杉本一臣個展	7/30～8/4	6	杉本一臣	1. 過去の展覧会(銀光展 東光展 日展他)出品作品約8点 2. 小品(20号 10号 8号 4号他)10～15点	777	
第49回同光会書展	8/6～8/12	7	同光会	会員35名が1点ずつ書作品を展示 漢字 仮名 漢字仮名交じり 少字数などの作品を額 パネル 軸などに表装して展示	655	
第32回GROUP-愚-作品展	8/14～8/18	5	GROUP-愚-	書作品約20点展示	308	
第25回KAZE展&第17回こっぺぱん展	8/20～8/25	6	KAZE&こっぺぱん	KAZE(大人)12名おもに油彩画約50点 こっぺぱん(3才～12才)13名 クレパス画 水彩画 粘土や原紙による立体など約104点	1,000	
第18回洛神書作展	8/27～9/1	6	書道研究洛神会	書道研究「洛神会」会員の書作品を約35点展示 ・漢字作品(篆書 隸書 楷書 行草作品) ・漢字仮名交じり(調和体) ・刻字作品も含む	618	
第41回熊本県書道展	9/3～9/8	6	熊本書法文化振興会	書道展	635	
第74回熊本県美術協会展(県美展)	9/10～9/16	7	熊本県美術協会	展示室1・・・工芸70点・版画15点 展示室2・・・日本画60点 展示室3・・・彫刻約50点 ギャラリー・・・デザイン約30点 展示	1,004	一般・大学生500円 高校生以下無料
第85回東光展(熊本会場)	9/18～9/23	6	東光会熊本支部	油彩 水彩 版画	1,881	一般・大学生500円 高校生以下無料
第40回いちょうの会絵画展	9/25～9/29	5	いちょうの会	会員15名による油絵 水彩 日本画 水墨画等1～2点 計約30点の展示	339	
漣会日本画展	10/1～10/6	6	漣会	日本画家 相嶋崇人先生の教室で日本画を学ぶ生徒11人のグループ発表展	1,358	
酒井溪松個展	10/8～10/14	7	酒井洋一	墨彩画にて花鳥、山水画等を25点～30点ほど展示	851	
第46回学生学童書道展	10/16～10/20	6	国際文化交流会	熊本の学生学童の書作品	702	
第54回熊本県水彩画会展	10/22～10/27	6	熊本県水彩画会	一般、学生公募作品及び会員、会友の作品約300点展示	1,905	一般 300円 大学生 200円 高校生以下無料
第44回熊本県高等学校美術展 令和元年度熊本県高等学校風景画コンクール優秀作品展	10/29～11/4	7	熊本県高等学校文化連盟美術専門部	高等学校美術部で制作した作品及び授業作品の展示	1,071	
くまもと障がい者芸術展	11/6～11/10	5	くまもとハートウィーク実行委員会	障がい者が製作した絵画・書・陶芸・工芸等の作品に日々の活動や作品に込めた思いを記したコメントを添えて展示	1,469	
大久保武雄・大久保弘子 二人展	11/12～11/17	6	大久保武雄	大久保武雄 瓢箪細工約30点 大久保弘子 水彩画小品～100号までの作品約30～40点展示	836	
彼岸・此岸～写真展	11/19～11/24	6	松村由子	故松村直寛との二人写真展 A2 A3写真約20点展示	1,078	
くまもと「描く力」2019-熊日美術公募展-	11/26～12/8	12	熊本日日新聞社事業局	県内在住者や県出身者を対象とした美術公募展 入賞・入選の作品約150点を展示	2,491	
「姫竜が織りなす愛の物語」	12/10～12/15	6	尾崎たまき	水俣の海に生息する新種「ヒメタツ」の生態を追った写真展	922	
第55回熊本県高等学校書道展	12/17～12/22	6	熊本県高等学校文化連盟書道専門部	県内高校生の作品約250点教職員作品約50点を展示 本書道展の審査で最優秀賞に選ばれた8点は次年度全国高校総合文化祭の熊本県代表に推薦される	575	
第22回玄泉全国書道展	1/7～1/13	7	玄泉書道会	・日展会友 入選作家 ・玄泉成家 師範他 ・展示作品の種類 2×8尺(額) 全紙(額・軸) 半切(軸) 小作品(軸)	929	
上野豊絵画展	1/15～1/19	5	上野豊	洋画(油彩・水彩)大作及び小品を展示	1,615	
栗原善一絵画展	1/21～1/26	6	栗原善一	絵画(油絵 水彩)	552	
熊本デジカメ倶楽部写真展	1/28～2/2	6	熊本デジカメ倶楽部	熊本デジカメ倶楽部会員12名が撮影した風景や祭り、ポートレート等いろんなジャンルの写真36点を展示	1,196	

プリズムの会展	2/4 ~ 2/9	6	プリズムの会	プリズムの会会員12名の水彩画、版画等40点を展示	408
平成学園作品展	2/11 ~ 2/16	6	平成学園	さをり 木工 陶芸 絵画 手芸品 創作作品	292
しらうめ21 古稀文化祭	2/18 ~ 2/23	6	第一高校21回学年会	書道 絵画 写真 陶芸 織 その他工芸	556
崇城大学芸術学部卒業展・大学院芸術研究科修了展	2/25 ~ 3/1	6	学) 君ヶ淵学園 崇城大学	平面絵画 立体 デザイン作品 写真 映像 インスタレーション等約90点の展示 芸術学部第17期生 芸術研究科第15期生の卒業・修了展	511
田川若菜第3回絵画・手作り人形展「私のまなざし・阿蘇谷より」	3/31 ~ 4/5	6	田川憲一	主に動物をテーマに自分の心象風景も重ね合わせて描いた絵約70点 手作りフェルト人形50~100点 制作中の写真など	113
計		277			41,029

分館(展示室1・2・3 ギャラリー) 合計

		868			160,691
--	--	-----	--	--	---------

本館・分館 総合計

		801			214,023
--	--	-----	--	--	---------

■収蔵品の概要

熊本県立美術館の収集方針・収集計画

熊本県立美術館は、古今東西の美術品等の展示・収集・保存・研究等を目的に設置された総合美術館として、(1)日本及び東洋の古美術、(2)日本の近・現代美術、(3)西洋美術についての収集を、次の各項目の方針等に基づいてすすめる。

収集にあたっては、①散逸あるいは滅失の危険のある、熊本県内の美術品・文化財等の収集及び保存、②本県出身あるいは本県ゆかりの作家等の作品など、熊本県の美術史の流れを展望するための美術品の収集、③世界的な視野で美術の流れを広く展望することのできる作品の収集について、特に留意するものとする。

1 日本および東洋の古美術

古代から近世に至る熊本の美術・文化・歴史の流れを展望できるコレクションの形成を目指す。

- (1) 古代・中世の熊本にゆかりのある美術品
 - ① 彫刻（仏神像など）
 - ② 絵画（仏画など）
 - ③ 工芸品（染織品や能道具、刀剣など）
 - ④ 書蹟・墨蹟
- (2) 近世の熊本にゆかりのある美術品
 - ① 絵画（御用絵師や文人などの作品）
 - ② 工芸品（八代焼・小代焼などの陶磁器、刀剣や刀装具などの金工品、漆芸品、皮革・染織品など）
 - ③ 書蹟・墨蹟
 - ④ 加藤家・細川家ゆかりの美術品や資料
- (3) 熊本の美術・文化・歴史に影響を与えた作家・人物・地域にゆかりの美術品や資料
- (4) 熊本の美術・文化・歴史の展開を鑑賞・検証するために有効な資料

2 日本の近・現代美術

本県を代表する作家の作品を核に、日本の近・現代美術史を体系づけるコレクションおよび熊本の美術史を体系化するコレクションの形成を目指す。

- (1) 熊本ゆかりの作家による近・現代洋画・日本画・版画・工芸・彫刻・デザイン・写真等の
作品や資料

※なお、本県を代表する作家に関しては、デッサン・スケッチブック・書簡などの資料に関しても「研究資料」として積極的に収集を行うものとする。

※浜田知明作品に関しては、全作品の収集を目指す。

- (2) 熊本を代表する近・現代作家に大きな影響を与えた作家の作品
- (3) 近・現代美術史に大きな足跡をのこした作家による作品
- (4) 当館における既存のコレクションを拡充・補完する上で必要な作品や資料
 - ① 今西コレクションの近代版画・工芸・人形
 - ② 細川コレクションの近代洋画・日本画
 - ③ その他一括して収集されたコレクション
- (5) 日本の近・現代版画
 - ① 近代版画の動向を示す作品
 - ② 戦後美術の版画表現に重要な足跡を残した版画家の作品
 - ③ 今日の美術における版画表現の動向を示す作品
 - ④ 上記の作品に関連する資料

3 西洋美術

フランスの近代絵画、西洋版画（古典～近代～現代）、近・現代彫刻の作品を核に、西洋美術コレクションの体系化を目指す。

- (1) フランスの近代絵画
 - ① 印象派と 19 世紀フランス絵画
印象派やその周辺、アカデミー派（サロン派）など、19 世紀フランス絵画の局面を紹介する作品収集を図り、ルノワール等の所蔵品を補完する作品
 - ② エコール・ド・パリと藤田嗣治（レオナール＝ツグハル・フジタ）
エコール・ド・パリやその周辺の動向など、20 世紀前半のフランスを舞台に活動した芸術家たちの系譜と交流の軌跡を辿る作品。特に本県とゆかりの深い藤田嗣治（レオナール＝ツグハル・フジタ）は重点的収集を目指す。
- (2) 西洋版画の系譜の体系化
 - ① 16 世紀から 18 世紀までの古典版画（Old Master Print）
 - ② 19 世紀から 20 世紀前半までの近代版画（Modern Print）
 - ③ 20 世紀後半以降の現代の版画動向を示す作品（Contemporary Print）
- (3) 近・現代の西洋彫刻
 - ① 近代フランスの彫刻
ロダン以降の近代彫刻史に大きな足跡を残した彫刻家の作品
 - ② 現代の彫刻
20 世紀後半以降の現代彫刻の動向を展望することのできる作品
- (4) 上記の項目に関連の深い優れた西洋美術の作品や資料

4 優れた質と内容を有し、纏まった形で収集されたコレクション

令和元年度美術品収集品目録

■寄贈作品（令和元年度）

	作品名	作者名	種別	寸法(cm)	制作年
1	山水人物花鳥 押絵貼屏風	大岡春ト	紙本墨画・屏風装	(各) 168.0×370.0	江戸時代 (18世紀)
2	詩書屏風 (飲中八仙歌)	片岡朱陵	紙本墨書・屏風装	172.0×368.0	宝暦3年 (1753)
3	詩書屏風 (渭水晴光)	境野凌雲	紙本墨書・屏風装	171.0×364.0	江戸時代 (18世紀)
4	魚	坂本善三	油彩・キャンバス	53.8×72.5	昭和33年 (1958)
5	女の顔	海老原喜之助	エッチング・紙	19.4×15.7	昭和5～14年 (1930s) 昭和51年頃 (c.1976)再刷
6	立ち話し	宮崎静夫	油彩・キャンバス	90.9×72.7	昭和41年 (1966)
7	休船風景	佐々木耕成	油彩・キャンバス	38.2×45.6	昭和38年 (1963)
8	船景 No.1	佐々木耕成	油彩・キャンバス	24.3×33.3	昭和38年 (1963)
9	西洋版画資料 (計16件)	ウジェーヌ・ ドラクロワ ほか	各種	各種	各種

■収蔵品の概要

■ 収蔵品一覧表 (令和元年度・令和2年3月末現在)

区分	県有美術品												基金財産			寄託品			合計			
	購入			寄贈			保管転換			小計			H30年度	R1年度	小計	H30年度	R1年度	小計	H30年度	R1年度	計	
	H30年度	R1年度	小計	H30年度	R1年度	小計	H30年度	R1年度	小計	H30年度	R1年度	小計										
日本 古美術	絵画	167		167	300	1	301				467	1	468	13		13	266		266	746	1	747
	書跡	182		182	388	2	390				570	2	572	17		17	158	178	336	745	180	925
	彫刻				1		1				1		1				28	20	48	29	20	49
	工芸(陶磁)	79		79	94		94				173		173	4		4	20		20	197		197
	工芸(他1)				2		2				2		2							2		2
	工芸(他2)	6		6	234		234				240		240	1		1	704	649	1,353	945	649	1,594
	考古																9		9	9		9
	その他																6		6	6		6
	計	434		434	1,019	3	1,022				1,453	3	1,456	35		35	1,191	847	2,038	2,679	850	3,529
日本 近現代	油彩画	73		73	422	4	426	6		6	501	4	505	36		36	16		16	553	4	557
	版画	113		113	749		749				862		862	17		17	4		4	883		883
	デッサン	38		38	292		292				330		330	2		2	4		4	336		336
	彫刻	38		38	32		32				70		70	31		31	4		4	105		105
	工芸	83		83	114		114				197		197	23		23	1		1	221		221
	日本画	160		160	163		163				323		323	17		17	17		17	357		357
	水彩画・その他	13		13	115		115				128		128	3		3	6		6	137		137
	計	518		518	1,887	4	1,891	6		6	2,411	4	2,415	129		129	52		52	2,592	4	2,596
東 洋	絵画	10		10	1		1				11		11				1		1	12		12
	書跡	2		2	2		2				4		4							4		4
	彫刻				1		1				1		1				1		1	2		2
	工芸(陶磁)				7		7				7		7							7		7
	工芸(他)	12		12	5		5				17		17							17		17
	考古				110		110				110		110							110		110
	その他				4		4				4		4							4		4
	計	24		24	130		130				154		154				2		2	156		156
西 洋	油彩画	5		5	3		3				8		8	6		6	3		3	17		17
	版画	138		138	102		102				240		240	11		11				251		251
	デッサン	1		1	1		1				2		2	2		2				4		4
	彫刻	8		8							8		8							8		8
	水彩画・その他	3		3	5		5				8		8	2		2				10		10
	計	155		155	111		111				266		266	21		21	3		3	290		290
美術資料				182	17	199				182	17	199	2		2				184	17	201	
合計	1,131		1,131	3,329	24	3,353	6		6	4,466	24	4,490	187		187	1,248	847	2,095	5,901	871	6,772	

平成31/令和元年度美術品貸出記録(館蔵品)

※令和元年度中に他館に貸し出し、令和2年度に展示された美術品を含む。なお、本リストに寄託品は含まれない。

作家名	作品名	貸出先	展覧会名	展覧会会期
モイーズ・キスリング	ル・ベック少年の肖像	東京都庭園美術館 岡崎市美術博物館 秋田県立美術館 奥田宗元・小由女美術館 北海道立近代美術館 鹿児島市立美術館 株式会社ブレイントラスト	「キスリング展」	H31 4/20～ 7/ 7(東京) (R1) 7/27～ 9/16(岡崎) 9/29～11/24(秋田) R2 2/22～ 4/10(奥田) 5/26～ 6/28(北海) 7/24～ 9/ 6(鹿児島)
	座る若い裸婦			
	浅葱地御所解文様小袖	熊本博物館	「きらめく!大名道具 —細川家の『華』と『武』の世界—」	H31 4/20～ 7/ 7 (R1)
	黒字梅花古木文様掛下帯			
境野一之	山雨	つなぎ美術館	「境野一之没後30年特別企画展 ある画家と珈琲店」	H31 4/27～ 7/15 (R1)
	夕日の中の砦			
	祭りの丘			
	鞆鞆の港			
	草原のポー			
	鬼哭			
	衆妙集	肥後の里山ギャラリー	「永青文庫V 細川幽斎」	R1 5/17～ 6/29
	白地松竹梅文様打掛	永青文庫	「大名調度を彩るデザインの世界」	R1 8/31～10/ 9
	水色地燕海辺文様小袖			
	白地唐扇花卉文様小袖			
歌川豊春	帰り道図	大分県立美術館	「江戸浮世絵の黄金時代 The Ukiyo-e 歌川派」	R1 9/20～10/27
	朱衣見立達磨図			
浜田知明	寺の庭の樹	熊本博物館	「追憶の熊本—画家・甲斐青萍が描いた熊本城下の記憶—」	R1 10/ 5～11/24
	焼け跡のスケッチ(熊本にて)			
米田松洞	西山秋景図			

田代順七	雪の阿蘇	東光会熊本支部	「東光会熊本作家展」 (会場:熊本県立美術館本館)	R1 11/26~12/ 1
松岡正直	北向山			
清原武則	風景(海)			
田代順七	雪の阿蘇	肥後の里山ギャラリー	「熊本の水と緑の風景展V 大阿蘇 —阿蘇を描いた熊本の画家たち—」	R1 12/2~R2 2/1
	新緑の阿蘇			
	阿蘇			
石井了介	夕日の阿蘇			
	阿蘇外輪			
海老原喜之助	雲の切れ間			
	阿蘇			
	裏阿蘇			
	阿蘇高原			
三浦洋一	火山B(火口底)			
松山春秋	雲影の根子岳			
清原武則	暁(根子岳)			
三宅家文書	明智光秀書状	亀岡市文化資料館	「明智光秀と戦国丹波 —丹波侵攻前夜—」	R2 1/25~3/8
坂本善三	黒の構成	香川県立ミュージアム 久留米市美術館 高梁市成羽美術館	「白馬のゆくえ 小林萬吾と近代洋画50年」	R2 4/11~ 6/ 7(香川) R2 6/20~ 8/23(久留米) R2 9/ 5~11/20(高梁)

■購入・寄贈図書目録 [令和元年度]

<購入図書>※備品購入費による

書名	編・著者名	発行所	発行年
日本美術			
松方コレクション 西洋美術全作品 第1巻 絵画	川口雅子・陳岡めぐみ編著	国立西洋美術館	2018年
松方コレクション 西洋美術全作品 第2巻 彫刻・素描・版画・工芸そ の他	川口雅子・陳岡めぐみ編著	国立西洋美術館	2019年

<友の会から寄贈された図書>

書名	編・著者名	発行所	発行年
神像彫刻重要資料集成4 西日本編	伊東史朗/総監修 八尋和泉/本巻監修	図書刊行会	2018年
西洋近代の都市と芸術3 パリ ―近代の相克	天野知香/編	竹林舎	2015年
福井城・金沢城―城郭・侍屋敷古 図集成	吉田純一/編	至文堂	1997年
藩史大事典第3巻【新装版】 中部編1 北陸・甲信越	木村礎ほか/編	雄山閣	2015年

■委員会等名簿

□熊本県立美術館協議会委員名簿

令和2年3月31日現在

氏名	役職名
野尻 隼人	県高等学校教育研究会美術、工芸部会理事長(県立熊本西高等学校教諭)
山口 裕	熊本県議会教育警察常任委員会委員長
河野 景治	熊本県立美術館友の会世話人
川野 智子	県図画工作・美術教育研究会会長(熊本市立吉松小学校長)
平木 美和	彫刻家 熊本市立総合ビジネス専門学校校長
園田 恭子	熊本県PTA連合会副会長
堤 純子	織月酒造株式会社 代表取締役社長
◎中村 賢次	日本画家 崇城大学芸術学部長、美術学科教授
福島 絵美	株式会社 熊本放送報道制作局アナウンス部 部長
藤井 宥貴子	くまもと県民交流館パレア館長(有限会社 ミューズプランニング代表取締役)
丸野 香代子	株式会社 談 代表取締役社長
植木 英貴	熊本博物館長

(五十音順、◎委員長)

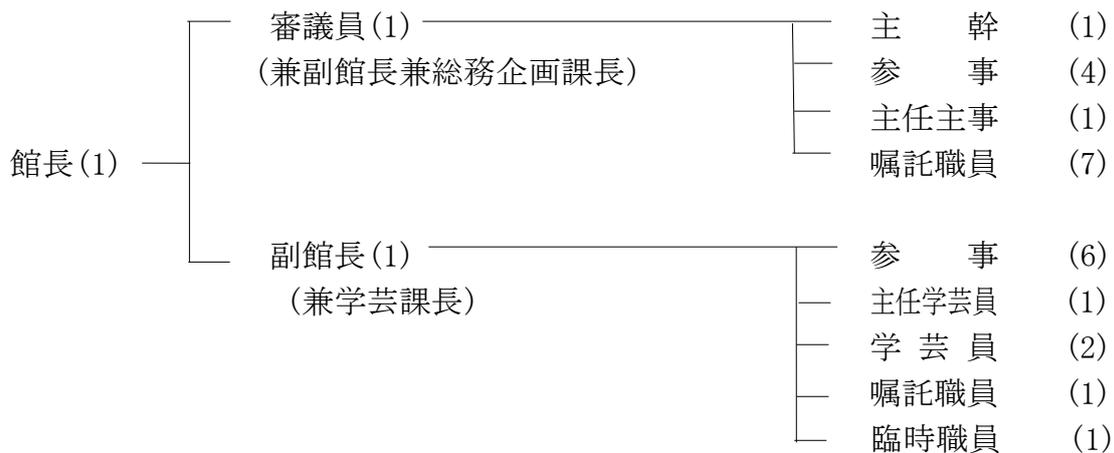
□熊本県立美術館収集委員会委員名簿

令和2年3月31日現在

氏名	役職名
竹原 明理	熊本市立博物館 学芸員
植野 かおり	公益財団法人立花財団 立花家史料館長
林 千寿	八代市立博物館 学芸課参事
山下 弘子	坂本善三美術館 学芸員
◎石原 昌一	彫刻家、熊本大学名誉教授
松本 誠一	佐賀県立博物館・美術館長
桜井 武	熊本市現代美術館長 ※令和元年6月4日逝去
西村 勇晴	北九州市立美術館長

(五十音順、◎委員長)

□熊本県立美術館の機構及び職員数（令和2年3月31日現在）



□美術館職員名簿（令和2年3月31日現在）

氏名	職名	氏名	職名
宮尾 千加子	館長（非常勤）	才藤 あずさ	参事
津川 尚美	審議員兼副館長兼総務企画課長	宮川 聖子	主任学芸員
四元 正明	主幹	岡田 真梨子	学芸員
渡辺 史子	参事	萬納 恵介	学芸員
齊藤 修	参事	野中 彩能	嘱託職員
甲斐 博旨	参事	草野 紗弥	嘱託職員
中村 幸宏	参事	吉田 玲子	嘱託職員
井川 直子	主任主事	中島 敏男	嘱託職員
有木 芳隆	副館長兼学芸課長	福嶋 昭二郎	嘱託職員
山田 貴司	参事	友田 俊司	嘱託職員
林田 龍太	参事	関本 敏博	嘱託職員
石丸 美穂子	参事	高森 荘子	嘱託職員
福田 友子	参事	西島 麻里子	臨時職員
金子 岳史	参事		

■その他

□熊本県立美術館友の会の活動

美術館友の会は、県立美術館の活動を援助し、美術館の充実と地域文化の向上に寄与することを目的として、昭和50年5月に発足した。平成27年は、設立40周年となり、設立40周年記念事業や祝賀会などを開催した。

友の会は県立美術館開館以来美術関連図書などを寄贈し調査研究等に貢献してきている。会員は、「会員証」で、現在は県立美術館をはじめとする県内7館において開催される展覧会を各1回鑑賞することができる。また、県立美術館所蔵図書の閲覧ができるほか、機関誌「View」や友の会のお知らせを受け取ることができる。

特典

- ① 次の美術館に無料入場できる。(但し、1展覧会1回。展示替の場合はもう1回入場できる。)
熊本県立美術館、熊本市現代美術館、坂本善三美術館、つなぎ美術館、不知火美術館、島田美術館、芦北町立星野富弘美術館
- ② 熊本県立美術館の展覧会図録の開催期間内購入 2割引。
- ③ 熊本県立美術館の本館・分館喫茶室 割引有。
- ④ 友の会企画の国内・海外旅行に参加できる。

会員数 (令和2年3月現在) 430名 (会員証発行:531枚)

A会員	61組	会費	10,000円	(会員証2枚 本人1枚、家族用1枚)
B会員	324名		5,000円	(会員証1枚 本人)
C会員	10社		30,000円以上	(会員証5枚 会社名義)
D会員	35名		3,000円	(学生会員)

活動状況

- ・機関誌「View」4回発行(美術館との共同編集)
- ・図書購入・寄贈
『名刀大全』
『仏教美術論集第5巻 機能論』
『中国絵画総合図録三編 第五巻 日本論』
- ・国内美術館巡りの旅 出雲・島根・鳥取の美術の旅 9月25日～27日
出雲大社、島根県立美術館、足立美術館等
- ・次年度会員拡大に向けて「熊本県立美術館友の会」案内チラシ(A4両面カラー)の作成配布

平成31年度役員

代表世話人	福田 稠
副代表世話人	松木良介、河島一夫
監 事	池田耕一、河野景治
世 話 人	宮尾千加子、坂田燦、河島美智奈、二子石義之、高田浩子、村上了一、小坂肇、林田勉、木下修、森本清子、平井勝典、井上正敏、岡田直幸、中熊則子、長崎健一
名 誉 世 話 人	樋口欣一、芹川光行
美 術 館 職 員	津川尚美、有木芳隆、井川直子